

第21回 市政アンケート
調査結果報告書

2024年 10月

一 宮 市

は じ め に

一宮市では、市民の皆さまに市政に関する考えや意見をお聴きし、市政運営の参考とするため、2006年度から市政アンケートを実施しており、今回、21回目となるアンケートを行いました。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に抽出した3,300人の方を対象に行ったものです。

その目的は、市民の皆さまの意識を的確に把握し、施策へ生かすことにあります。調査結果は、今後の市政運営上の貴重な資料といたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただいた皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、市民の皆さまには今後とも市政運営にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

目 次

I	調査概要		1
II	調査結果		
	【避難に対する意識】について		
問 1	あなたが住んでいる場所で、どのような災害の危険性が想定されているか知っていますか。		5
問 2	あなたが住んでいる場所で、災害の危険性が想定されていることを何で知りましたか。		6
	〔問 2 は、問 1 で「地震による建物倒壊と液状化の危険性」「洪水（河川の氾濫）による浸水の危険性」「内水氾濫※による浸水の危険性」「高潮による浸水の危険性」と答えた方のみ〕		
問 3	あなたやご家族が自宅以外の場所へ避難する場合、どこに避難しますか。		8
問 4	あなたやご家族は、自宅以外の場所へ避難しなければならない事態に備えてどのような対策をとっていますか。		9
問 5	あなたやご家族が自宅以外の場所へ避難しなければならない場合、避難の手段は何ですか。		1 0
問 6	非常食・飲料水の備蓄について、おおよそ何日分を確保していますか。		1 1
問 7	避難に関する啓発活動を行う際に、どのような方法が効果的だと思いますか。		1 2
	【市の緑化】について		
	（１）「市の緑化に関する施策」について		
問 8	市の緑化を推進するために、今後どのような整備を進めていくと良いと思いますか。		1 3
問 9	市の緑の保全または緑化について、今後どのような取り組みを進めていくと良いと思いますか。		1 5
	（２）「あなたの緑の保全または緑化に対する取り組み」について		
問 1 0	緑の保全または緑化に対する取り組みについて、関わっていることはありますか。		1 7

問 1 1	緑の保全または緑化に対する取り組みで、現在関わっていること、または今後関わってみたいことは何ですか。	……	1 8
〔問 1 1 は、問 1 0 で「ある」「今後関わってみたい」と答えた方のみ〕			
(3) 「公園施設」について			
問 1 2	あなたのお住まいの近くには、どのような公園があれば良いと思いますか。	……	2 0
(4) 「富田山公園の再整備」について			
問 1 3	富田山公園では民間活力を活用した再整備を検討していますが、富田山公園にどのような施設があると良いと思いますか。	……	2 2
【公共サービスにおけるデジタル化のニーズ】について			
問 1 4	オンラインで利用したことがある公共サービスの手続きは何ですか。	……	2 4
問 1 5	公共サービスについて、キャッシュレスサービスを活用して便利になると思うものは何ですか。	……	2 5
問 1 6	オンラインでの手続きが可能な公共サービスのうち、窓口や郵送での手続きを利用しているものは何ですか。	……	2 6
問 1 7	オンライン手続きを利用していない理由を教えてください。	……	2 7
〔問 1 7 は、問 1 6 で「各種証明書等の発行」「公共料金などの支払い」「公共施設の予約」「イベント・講座・教室等への参加申し込み」「その他」と答えた方のみ〕			
問 1 8	公共サービス以外で、スマートフォンなどの機器を活用したオンラインサービスで便利だと思うものは何ですか。	……	2 8
問 1 9	公共サービスについて、「顔認証」を活用して便利になると思うものは何ですか。	……	2 9
問 2 0	オンラインで利用できない公共サービスについて、オンラインで便利になると思うものは何ですか。	……	3 0
Ⅲ	回答者属性	……	3 1

I 調査概要

1 調査内容

【避難に対する意識】について（所管：都市計画課）

一宮市立地適正化計画における防災指針の策定のため、市民の皆さんの避難に対する意識を把握し、計画に反映するための基礎資料とするものです。

【市の緑化】について（所管：公園緑地課）

2020年に改定した「緑の基本計画」の中間評価を行うための基礎資料とし、新しい公園整備にも役立てます。

【公共サービスにおけるデジタル化のニーズ】について（所管：地域DX戦略室）

市民の皆さんの公共サービスにおけるデジタル化のニーズを把握することで、デジタル技術を活用した、より便利なサービスを実装するための基礎資料とするものです。

2 調査期間

2024年5月29日（水）～6月30日（日）

3 調査方法

対 象：市内に居住する満18歳以上の方

調査地域：一宮市内全域

標 本 数：3,300人

抽 出 法：2024年4月1日現在の住民基本台帳登録者（外国人を含む）の中からの
無作為抽出

調査方法：電子申請

回 収 数：749人〔回収率：22.7%〕

質 問 数：24問（回答者属性の4問を含む）

4 調査結果（概要）

【避難に対する意識】について

○災害の危険性の想定への理解について

災害の危険性の想定については、全体の半数以上の方が「地震」や「洪水」による危険性の想定を知っていることが分かりました。一方で「どんな危険性があるか知らない」と回答した方が 20.0%いることも分かりました。災害の危険性の想定を知った経緯は「ハザードマップ」との回答が多く、効果的な周知方法であることが分かりました。また中高年の世代では「市・県の公式ウェブサイトや広報紙」、若い世代では「学校での教育」、「防災訓練、避難訓練」との回答が多い結果となりました。より多くの方に災害の危険性の想定への理解を広めていく必要があり、周知方法を世代別に検討することが効果的であると考えます。

○避難への意識について

自宅以外への避難について、「市内の避難場所」を想定している方が 78.8%いる一方、「特に考えていない」と答えた方が 12.3%いることも分かりました。また避難の手段として、徒歩以外を想定している方が 3 割ほどいることが分かりました。非常食などの備蓄について、3 日分以上確保している方が 5 割ほどいる一方、備蓄していない方が 2 割ほどいることも分かりました。避難に関する啓発活動の方法について、「ハザードマップなどのパンフレットの配布」が効果的と回答した方が 58.6%と多く、次いで「メールや SNS などの情報発信ツール」と回答した方が多い結果となりました。また若い世代では「学校での教育」との回答が多い結果となりました。避難への意識を高めていくことが重要であり、効果的な啓発活動を進めていく必要があります。

【市の緑化】について

○公園緑地の整備について

能登半島地震などにより、市民の防災に対する意識が高まっており、特に 50 代以上の方が「防災機能を備えた公園の整備」を求める回答が多い結果となりました。また「身近に利用できる公園の整備」も求められており、身近な公園には「子育て支援となる子どもの遊び場があると良い」との回答が多く、こどもまんなか社会の実現に向けた取り組みの必要性を感じました。今後は防災や子育てを意識した公園整備について検討を進めていきます。

○緑の保全または緑化に対する取り組みについて

市の取り組みについては、年代を問わず「公園や緑地、街路樹などの適正な管理」との回答が多く、市民の皆さんが適正な管理の必要性を感じていることが分かりました。公園などを安全に利用していただくために、引き続き適正な管理に努めます。市民の方の取り組みについては、関わっていることは「ない」と回答した方が 78.0%と多く、特に 20 代から 50 代の方の関心が低いことが分かりました。日常の合間に行える自宅の庭やベランダなどの緑化や、休日に参加できる緑化に関する催し物やイベントへの参加を促すなど、緑の保全または緑化への関心を高める施策を推進します。

【公共サービスにおけるデジタル化のニーズ】について

○オンラインでの公共サービス手続きについて

公共サービスについては、「オンラインで公共サービスの手続きを利用したことがない」との回答が 37.0%と 2 番目に多い結果となり、年代別では 40 代以上でその傾向が強くなることが分かりました。

オンライン手続きが可能な公共サービスのうち、窓口や郵送での手続きを利用しているものについては、「各種証明書などの発行」との回答が 51.7%と最も多く、全ての年代で 1、2 番目に多い結果となっているため、年代を問わず証明書の発行はオンライン手続きをしない方が多いことが分かりました。オンライン手続きを利用しない理由としては、「窓口や郵送での手続きに慣れている」との回答が 44.2%と最も多く、年代別では、40 代以上でその傾向が強くなることが分かりました。また「オンライン手続きのやり方が分からない」、「オンライン手続きができることを知らなかった」と回答した方が、それぞれ 24.1%、19.0%と 2 番目、3 番目に多い結果となりました。

今後、公共サービスのオンライン手続きについて、より分かりやすく使いやすいものを提供するとともに、40 代以上への効果的な周知方法についても検討する必要があると考えます。

5 その他

- ・集計結果については、表示単位に満たない部分を四捨五入しているため、個々の比率の合計が全体を示す数値と一致しない場合があります。
- ・報告書中の「N」は、その質問に対する回答者数です。
- ・年齢不明の回答があるため、年齢別の数値の合計が、全体の数値とは一致しない場合があります。
- ・Ⅱ 調査結果については、回答者の年代別構成比の偏りを補正するため、一宮市の年代別人口の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行いました。補正後の数値は四捨五入して整数表記をしているため、合計との差が生じている箇所があります。

■ 標本誤差について

アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際はその手間や費用を考慮して適切な数を抽出し調査するため、アンケートの回答結果に誤差を生じます。

それを標本誤差といいます。標本誤差は次の計算式によって算出できます。

なお、kは信頼率による定数で、一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となります。信頼率95%とは、100回同じ調査を行えば、95回はその標本誤差の範囲内に収まるという意味です。

$$(\text{標本誤差}) = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団

n：有効回答数

k：信頼率による定数(※)

p：回答比率

※一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となる。

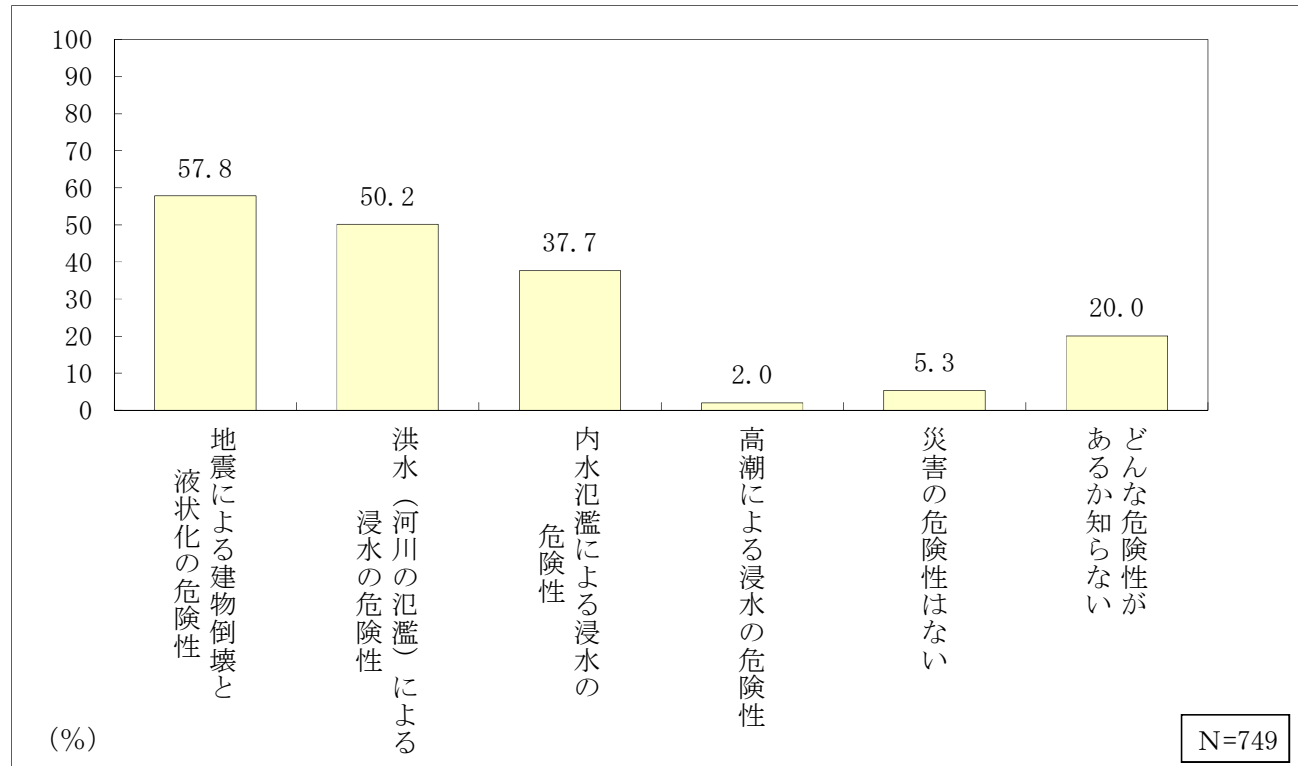
例えば、「あなたは携帯端末を持っていますか。」というアンケート調査を、380,000人の市民の方から無作為に3,300人を選んで実施して、有効回答数が750、「はい」と回答した割合が82.0%であった場合、M:380,000、n:750、p:0.82、k:1.96を当てはめて計算すると、標本誤差は約2.75%となります。約±2.75%の誤差を生じることとなりますので、その回答は（95%の確率で）79.25%～84.75%（82±2.75%）の範囲内となります。

（注）同じ設問を経年的に調査するときなどは、この標本誤差を踏まえて分析する必要があります。

Ⅱ 調査結果

「避難に対する意識」についてのアンケート

問1 あなたが住んでいる場所で、どのような災害の危険性が想定されているか知っていますか。（複数選択可）



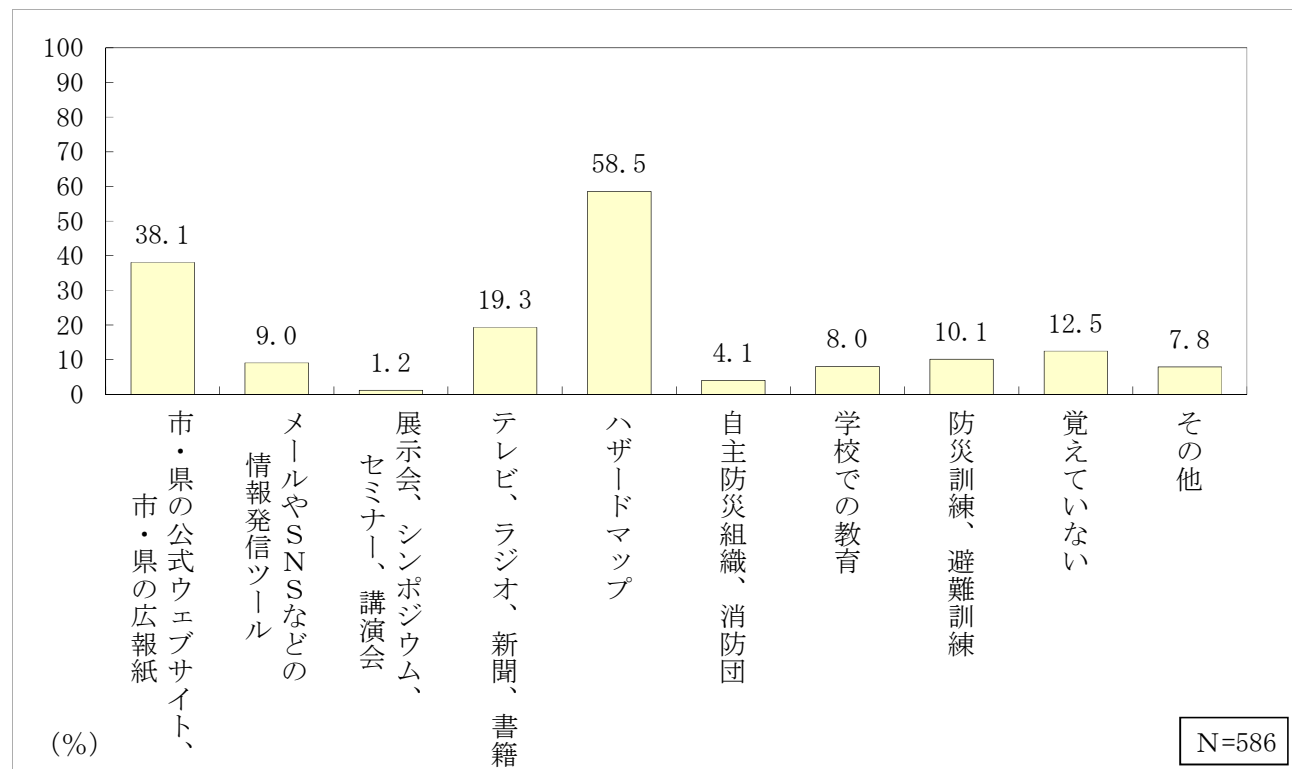
		合計	地震による建物倒壊と液状化の危険性	洪水（河川の氾濫）による浸水の危険性	内水氾濫による浸水の危険性	高潮による浸水の危険性	災害の危険性はない	どんな危険性があるか知らない
全体		749 100.0	433 57.8	376 50.2	282 37.7	15 2.0	40 5.3	150 20.0
年代別	10代	17 100.0	10 58.8	9 52.9	6 35.3	1 5.9	0 0.0	4 23.5
	20代	89 100.0	45 50.6	37 41.6	24 27.0	1 1.1	3 3.4	24 27.0
	30代	91 100.0	52 57.1	52 57.1	32 35.2	2 2.2	3 3.3	16 17.6
	40代	117 100.0	65 55.6	65 55.6	42 35.9	5 4.3	4 3.4	25 21.4
	50代	140 100.0	80 57.1	77 55.0	62 44.3	0 0.0	4 2.9	30 21.4
	60代	97 100.0	53 54.6	53 54.6	31 32.0	2 2.1	4 4.1	20 20.6
	70代	109 100.0	86 78.9	59 54.1	44 40.4	4 3.7	4 3.7	11 10.1
	80代以上	87 100.0	41 47.1	23 26.4	41 47.1	0 0.0	18 20.7	18 20.7

【コメント】

「地震による建物倒壊と液状化の危険性」との回答が57.8%と最も多く、次いで「洪水による浸水の危険性」との回答が50.2%と多い結果となりました。また80代以上は「内水氾濫による浸水の危険性」、「災害の危険性はない」との回答が、他の年代に比べ、高い割合となりました。

問1で「地震による建物倒壊と液状化の危険性」「洪水（河川の氾濫）による浸水の危険性」「内水氾濫による浸水の危険性」「高潮による浸水の危険性」と答えた方にお尋ねします。

問2 あなたが住んでいる場所で、災害の危険性が想定されていることを何で知りましたか。（三つまで選択）



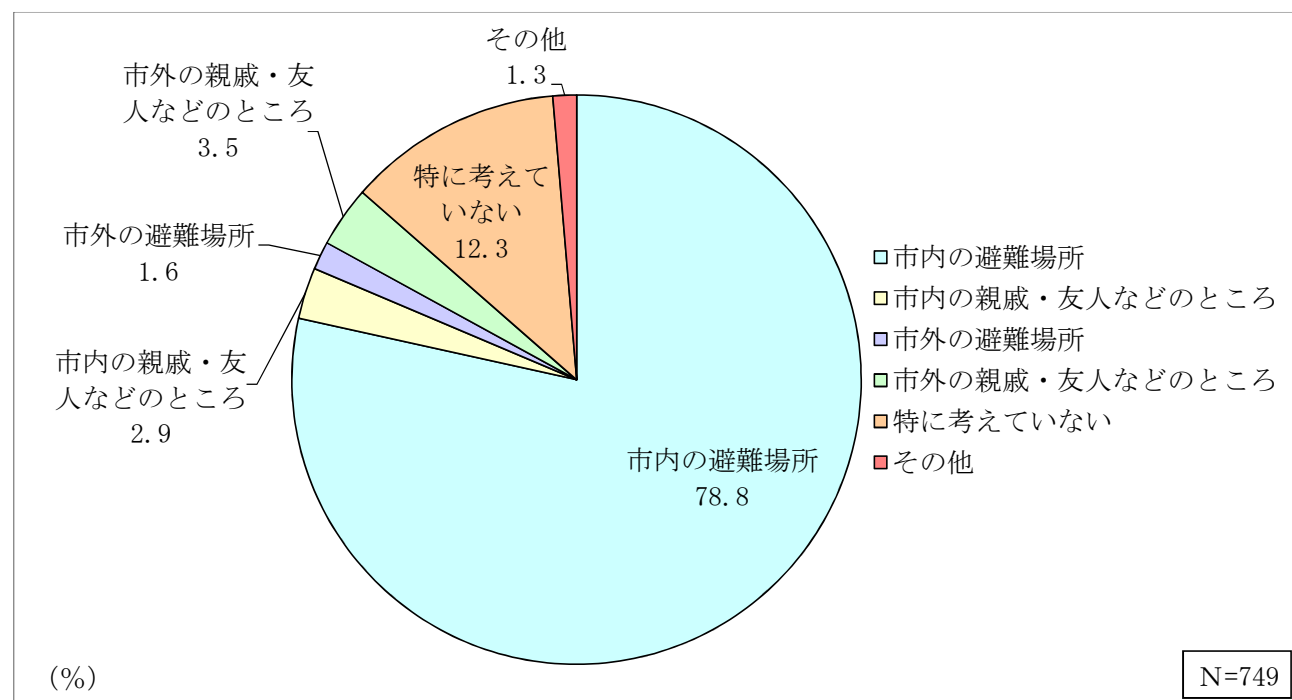
		合計	市・県の公式ウェブサイト、市・県の広報紙	メールやSNSなどの情報発信ツール	展示会、シンポジウム、セミナー、講演会	テレビ、ラジオ、新聞、書籍	ハザードマップ	自主防災組織、消防団	学校での教育	防災訓練、避難訓練
全体		586 100.0	223 38.1	53 9.0	7 1.2	113 19.3	343 58.5	24 4.1	47 8.0	59 10.1
年代別	10代	13 100.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	4 30.8	4 30.8	0 0.0	7 53.8	4 30.8
	20代	62 100.0	13 21.0	4 6.5	0 0.0	10 16.1	26 41.9	1 1.6	20 32.3	11 17.7
	30代	72 100.0	22 30.6	5 6.9	1 1.4	5 6.9	48 66.7	1 1.4	5 6.9	3 4.2
	40代	92 100.0	30 32.6	3 3.3	0 0.0	9 9.8	53 57.6	2 2.2	8 8.7	4 4.3
	50代	114 100.0	45 39.5	6 5.3	1 0.9	14 12.3	74 64.9	3 2.6	4 3.5	7 6.1
	60代	76 100.0	28 36.8	5 6.6	3 3.9	16 21.1	52 68.4	4 5.3	1 1.3	6 7.9
	70代	97 100.0	52 53.6	19 19.6	2 2.1	27 27.8	59 60.8	8 8.2	2 2.1	15 15.5
	80代以上	60 100.0	32 53.3	9 15.0	0 0.0	27 45.0	27 45.0	5 8.3	0 0.0	9 15.0

		合計	覚えていない	その他
全体		586 100.0	73 12.5	46 7.8
年代別	10代	13 100.0	1 7.7	1 7.7
	20代	62 100.0	7 11.3	5 8.1
	30代	72 100.0	12 16.7	4 5.6
	40代	92 100.0	18 19.6	11 12.0
	50代	114 100.0	15 13.2	9 7.9
	60代	76 100.0	5 6.6	7 9.2
	70代	97 100.0	6 6.2	4 4.1
	80代以上	60 100.0	9 15.0	5 8.3

【コメント】

「ハザードマップ」との回答が58.5%と最も多く、次いで「市・県の公式ウェブサイト、市・県の広報紙」との回答が38.1%と多い結果となりました。また20代以下は「学校での教育」、「防災訓練、避難訓練」との回答が、他の年代に比べ、高い割合となりました。

問3 あなたやご家族が自宅以外の場所へ避難する場合、どこに避難しますか。

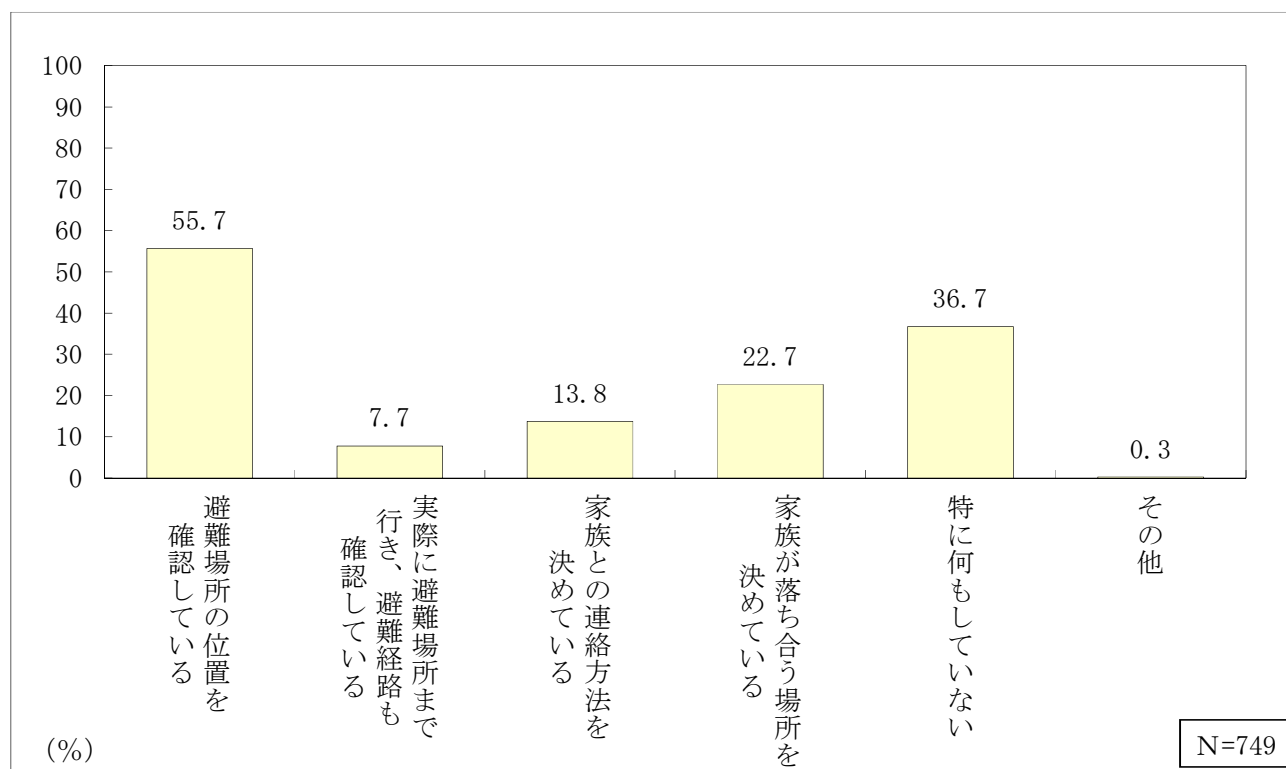


		合計	市内の避難場所	市内の親戚・友人などのところ	市外の避難場所	市外の親戚・友人などのところ	特に考えていない	その他
全体		749 100.0	590 78.8	22 2.9	12 1.6	26 3.5	92 12.3	10 1.3
年代別	10代	17 100.0	16 94.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0
	20代	89 100.0	67 75.3	0 0.0	2 2.2	5 5.6	14 15.7	1 1.1
	30代	91 100.0	70 76.9	4 4.4	3 3.3	5 5.5	9 9.9	0 0.0
	40代	117 100.0	94 80.3	2 1.7	2 1.7	4 3.4	12 10.3	3 2.6
	50代	140 100.0	110 78.6	7 5.0	2 1.4	3 2.1	18 12.9	0 0.0
	60代	97 100.0	71 73.2	3 3.1	1 1.0	5 5.2	16 16.5	2 2.1
	70代	109 100.0	86 78.9	6 5.5	2 1.8	4 3.7	8 7.3	4 3.7
	80代以上	87 100.0	73 83.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	14 16.1	0 0.0

【コメント】

「市内の避難場所」と回答した方が、全ての年代で70%以上と最も多い結果となりました。一方で「特に考えていない」と回答した方も12.3%いる結果となりました。

問4 あなたやご家族は、自宅以外の場所へ避難しなければならない事態に備えてどのような対策をとっていますか。（複数選択可）

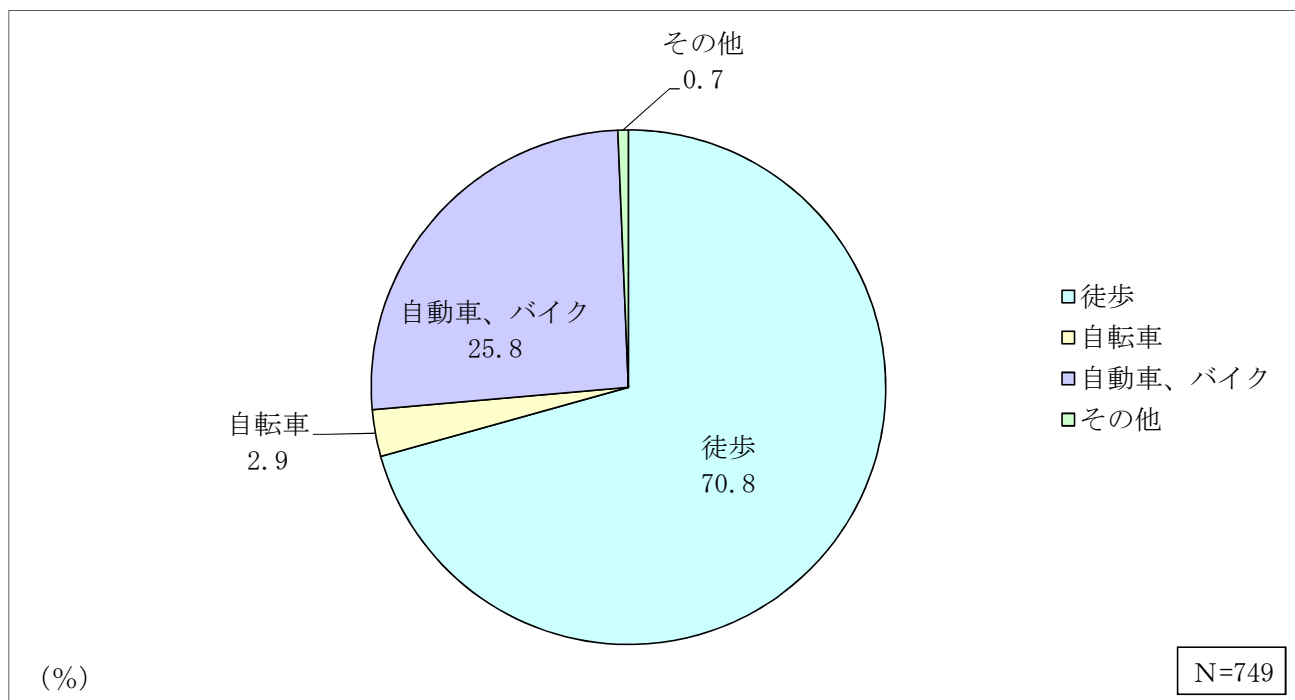


		合計	避難場所の位置を確認している	実際に避難場所まで行き、避難経路も確認している	家族との連絡方法を決めている	家族が落ち合う場所を決めている	特に何もしていない	その他
全体		749 100.0	417 55.7	58 7.7	103 13.8	170 22.7	275 36.7	2 0.3
年代別	10代	17 100.0	13 76.5	2 11.8	4 23.5	4 23.5	3 17.6	0 0.0
	20代	89 100.0	40 44.9	6 6.7	9 10.1	21 23.6	41 46.1	0 0.0
	30代	91 100.0	45 49.5	7 7.7	12 13.2	25 27.5	35 38.5	0 0.0
	40代	117 100.0	71 60.7	6 5.1	11 9.4	33 28.2	38 32.5	1 0.9
	50代	140 100.0	90 64.3	10 7.1	15 10.7	42 30.0	37 26.4	1 0.7
	60代	97 100.0	47 48.5	7 7.2	11 11.3	16 16.5	44 45.4	0 0.0
	70代	109 100.0	59 54.1	2 1.8	23 21.1	15 13.8	44 40.4	0 0.0
	80代以上	87 100.0	50 57.5	18 20.7	18 20.7	14 16.1	32 36.8	0 0.0

【コメント】

「避難場所の位置を確認している」との回答が55.7%と最も多い結果となりました。一方で「特に何もしていない」との回答も36.7%ある結果となりました。

問5 あなたやご家族が自宅以外の場所へ避難しなければならない場合、避難の手段は何ですか。

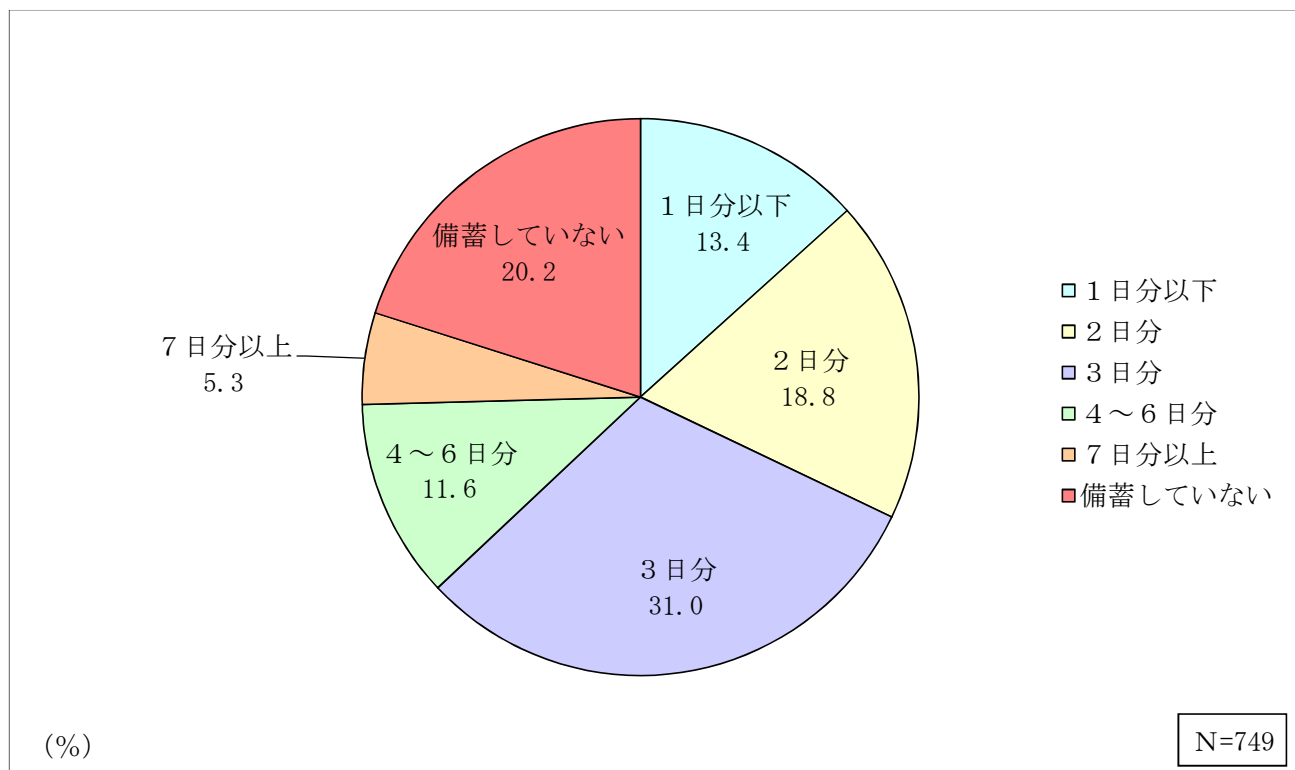


		合計	徒歩	自転車	自動車、バイク	その他
全体		749 100.0	530 70.8	22 2.9	193 25.8	5 0.7
年代別	10代	17 100.0	16 94.1	1 5.9	0 0.0	0 0.0
	20代	89 100.0	58 65.2	3 3.4	27 30.3	1 1.1
	30代	91 100.0	62 68.1	5 5.5	22 24.2	1 1.1
	40代	117 100.0	80 68.4	4 3.4	32 27.4	1 0.9
	50代	140 100.0	102 72.9	2 1.4	36 25.7	1 0.7
	60代	97 100.0	68 70.1	3 3.1	25 25.8	1 1.0
	70代	109 100.0	73 67.0	4 3.7	32 29.4	0 0.0
	80代以上	87 100.0	69 79.3	0 0.0	18 20.7	0 0.0

【コメント】

「徒歩」と回答した方が70.8%と最も多い結果となりました。次いで「自動車、バイク」と回答した方が25.8%と多い結果となりました。

問6 非常食・飲料水の備蓄について、おおよそ何日分を確保していますか。

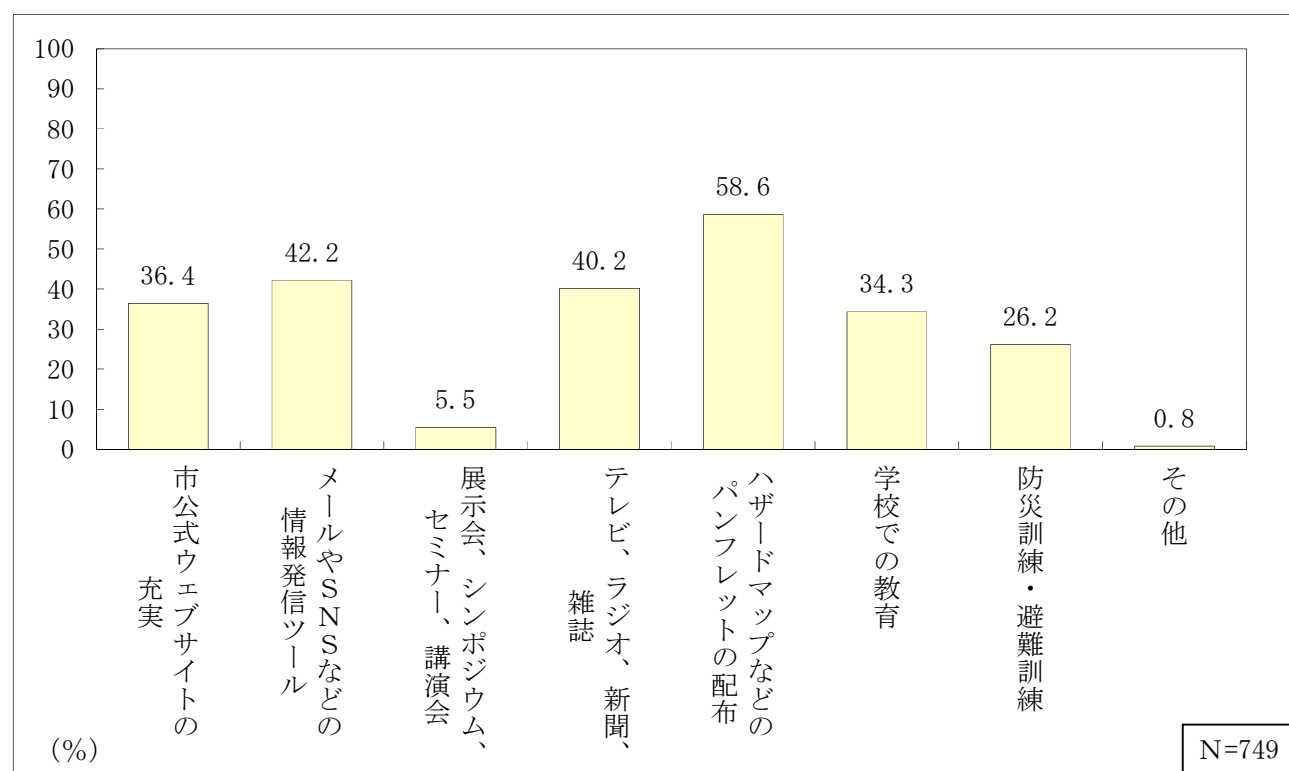


		合計	1日分以下	2日分	3日分	4～6日分	7日分以上	備蓄していない
全体		749 100.0	100 13.4	141 18.8	232 31.0	87 11.6	40 5.3	151 20.2
年代別	10代	17 100.0	2 11.8	3 17.6	6 35.3	1 5.9	2 11.8	3 17.6
	20代	89 100.0	14 15.7	18 20.2	22 24.7	5 5.6	3 3.4	26 29.2
	30代	91 100.0	15 16.5	19 20.9	21 23.1	7 7.7	5 5.5	25 27.5
	40代	117 100.0	17 14.5	27 23.1	38 32.5	10 8.5	4 3.4	20 17.1
	50代	140 100.0	18 12.9	25 17.9	40 28.6	16 11.4	8 5.7	33 23.6
	60代	97 100.0	15 15.5	17 17.5	29 29.9	16 16.5	1 1.0	19 19.6
	70代	109 100.0	4 3.7	27 24.8	44 40.4	17 15.6	8 7.3	10 9.2
	80代以上	87 100.0	14 16.1	5 5.7	32 36.8	14 16.1	9 10.3	14 16.1

【コメント】

「3日分」と回答した方が31.0%と最も多い結果となりました。年代別では、20代・30代は「備蓄していない」と回答した方が最も多い結果となりました。

問7 避難に関する啓発活動を行う際に、どのような方法が効果的だと思いますか。（三つまで選択）



		合計	市公式ウェブサイトの充実	メールやSNSなどの情報発信ツール	展示会、シンポジウム、セミナー、講演会	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌	ハザードマップなどのパンフレットの配布	学校での教育	防災訓練・避難訓練	その他
全体		749 100.0	273 36.4	316 42.2	41 5.5	301 40.2	439 58.6	257 34.3	196 26.2	6 0.8
年代別	10代	17 100.0	2 11.8	10 58.8	0 0.0	7 41.2	6 35.3	11 64.7	5 29.4	1 5.9
	20代	89 100.0	21 23.6	41 46.1	2 2.2	36 40.4	40 44.9	44 49.4	25 28.1	2 2.2
	30代	91 100.0	31 34.1	46 50.5	4 4.4	34 37.4	45 49.5	40 44.0	23 25.3	0 0.0
	40代	117 100.0	41 35.0	55 47.0	3 2.6	40 34.2	67 57.3	58 49.6	22 18.8	1 0.9
	50代	140 100.0	58 41.4	73 52.1	6 4.3	52 37.1	83 59.3	45 32.1	30 21.4	0 0.0
	60代	97 100.0	35 36.1	38 39.2	9 9.3	26 26.8	68 70.1	31 32.0	28 28.9	2 2.1
	70代	109 100.0	46 42.2	44 40.4	11 10.1	44 40.4	69 63.3	17 15.6	25 22.9	0 0.0
	80代以上	87 100.0	37 42.5	9 10.3	5 5.7	60 69.0	60 69.0	9 10.3	37 42.5	0 0.0

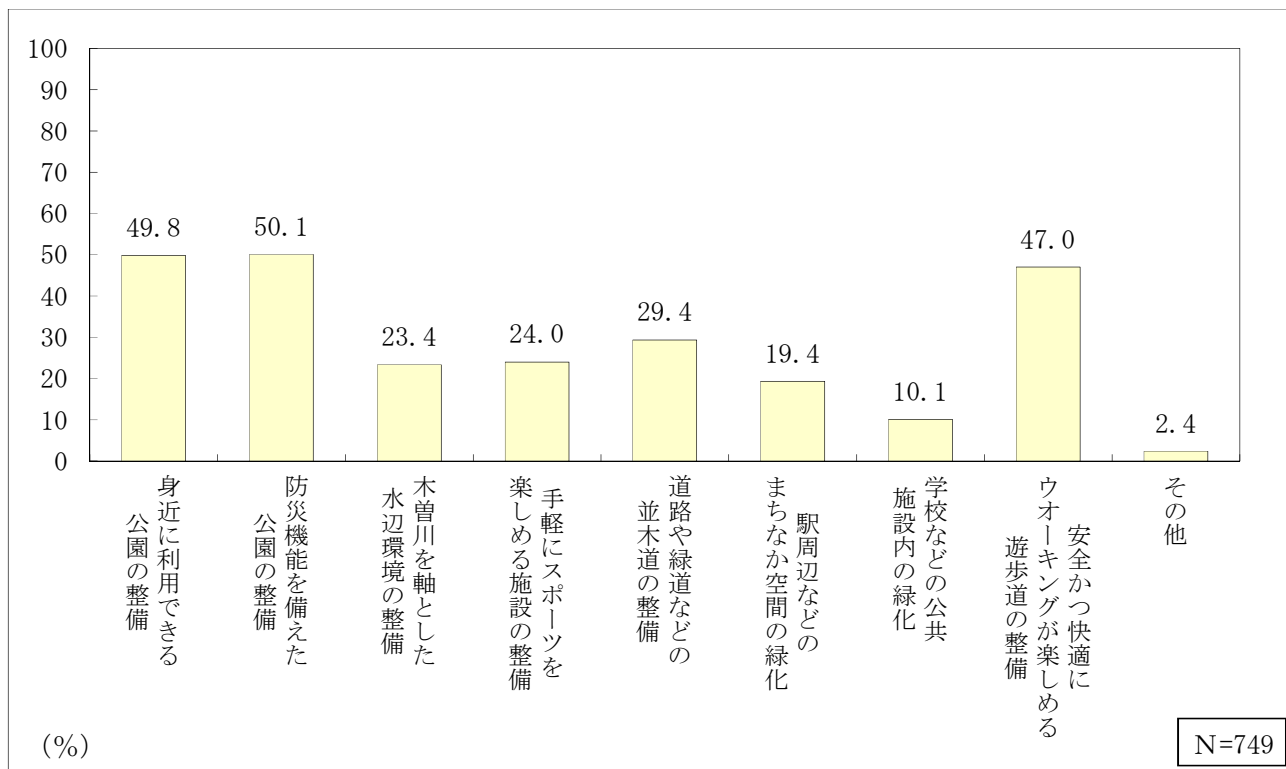
【コメント】

「ハザードマップなどのパンフレットの配布」との回答が58.6%と最も多く、次いで「メールやSNSなどの情報発信ツール」との回答が42.2%と多い結果となりました。また20代以下は「学校での教育」との回答が最も多い結果となりました。

「市の緑化」についてのアンケート

(1) 「市の緑化に関する施策」について

問8 市の緑化を推進するために、今後どのような整備を進めていくと良いと思いますか。（三つまで選択）



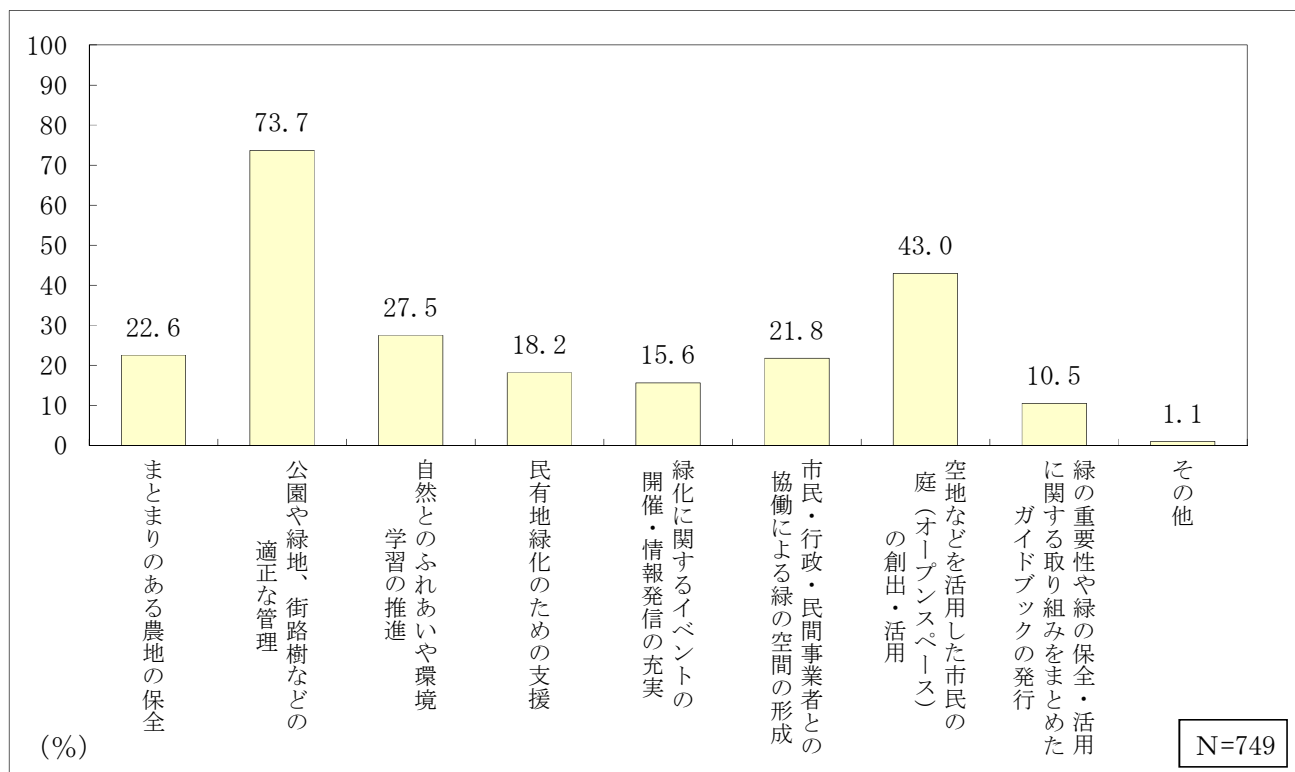
		合計	身近に利用できる公園の整備	防災機能を備えた公園の整備	木曽川を軸とした水辺環境の整備	手軽にスポーツを楽しめる施設の整備	道路や緑道などの並木道の整備	駅周辺などのまちなか空間の緑化	学校などの公共施設内の緑化	安全かつ快適にウォーキングが楽しめる遊歩道の整備
全体		749 100.0	373 49.8	375 50.1	175 23.4	180 24.0	220 29.4	145 19.4	76 10.1	352 47.0
年代別	10代	17 100.0	8 47.1	4 23.5	4 23.5	8 47.1	2 11.8	7 41.2	1 5.9	5 29.4
	20代	89 100.0	45 50.6	31 34.8	22 24.7	39 43.8	28 31.5	24 27.0	7 7.9	34 38.2
	30代	91 100.0	59 64.8	39 42.9	21 23.1	28 30.8	29 31.9	21 23.1	8 8.8	36 39.6
	40代	117 100.0	53 45.3	47 40.2	24 20.5	39 33.3	40 34.2	21 17.9	14 12.0	55 47.0
	50代	140 100.0	52 37.1	90 64.3	29 20.7	28 20.0	52 37.1	29 20.7	12 8.6	68 48.6
	60代	97 100.0	47 48.5	52 53.6	25 25.8	17 17.5	23 23.7	19 19.6	10 10.3	49 50.5
	70代	109 100.0	53 48.6	65 59.6	32 29.4	15 13.8	27 24.8	10 9.2	15 13.8	63 57.8
	80代以上	87 100.0	55 63.2	46 52.9	18 20.7	5 5.7	18 20.7	14 16.1	9 10.3	41 47.1

		合計	その他
全体		749 100.0	18 2.4
年代別	10代	17 100.0	0 0.0
	20代	89 100.0	1 1.1
	30代	91 100.0	1 1.1
	40代	117 100.0	5 4.3
	50代	140 100.0	1 0.7
	60代	97 100.0	3 3.1
	70代	109 100.0	2 1.8
	80代以上	87 100.0	5 5.7

【コメント】

「防災機能を備えた公園の整備」との回答が50.1%と最も多く、防災への意識が高まっていることが分かりました。また「身近に利用できる公園の整備」との回答が49.8%と多く、住まい周辺に公園が必要と感じている方が多いことが分かりました。

問9 市の緑の保全または緑化について、今後どのような取り組みを進めていくと良いと思いますか。
(三つまで選択)



		合計	まとまりのある農地の保全	公園や緑地、街路樹などの適正な管理	自然とのふれあいや環境学習の推進	民有地緑化のための支援	緑化に関するイベントの開催・情報発信の充実	市民・行政・民間事業者との協働による緑の空間の形成	空地などを活用した市民の庭（オープンスペース）の創出・活用	緑の重要性や緑の保全・活用に関する取り組みをまとめたガイドブックの発行
全体		749 100.0	169 22.6	552 73.7	206 27.5	136 18.2	117 15.6	163 21.8	322 43.0	79 10.5
年代別	10代	17 100.0	5 29.4	9 52.9	5 29.4	2 11.8	2 11.8	4 23.5	9 52.9	0 0.0
	20代	89 100.0	21 23.6	64 71.9	33 37.1	9 10.1	13 14.6	14 15.7	40 44.9	5 5.6
	30代	91 100.0	15 16.5	69 75.8	39 42.9	11 12.1	17 18.7	15 16.5	46 50.5	6 6.6
	40代	117 100.0	25 21.4	82 70.1	37 31.6	18 15.4	20 17.1	30 25.6	54 46.2	12 10.3
	50代	140 100.0	29 20.7	106 75.7	31 22.1	21 15.0	24 17.1	42 30.0	60 42.9	13 9.3
	60代	97 100.0	18 18.6	74 76.3	22 22.7	20 20.6	16 16.5	18 18.6	48 49.5	11 11.3
	70代	109 100.0	29 26.6	78 71.6	15 13.8	31 28.4	11 10.1	31 28.4	38 34.9	23 21.1
	80代以上	87 100.0	27 31.0	69 79.3	23 26.4	23 26.4	14 16.1	9 10.3	27 31.0	9 10.3

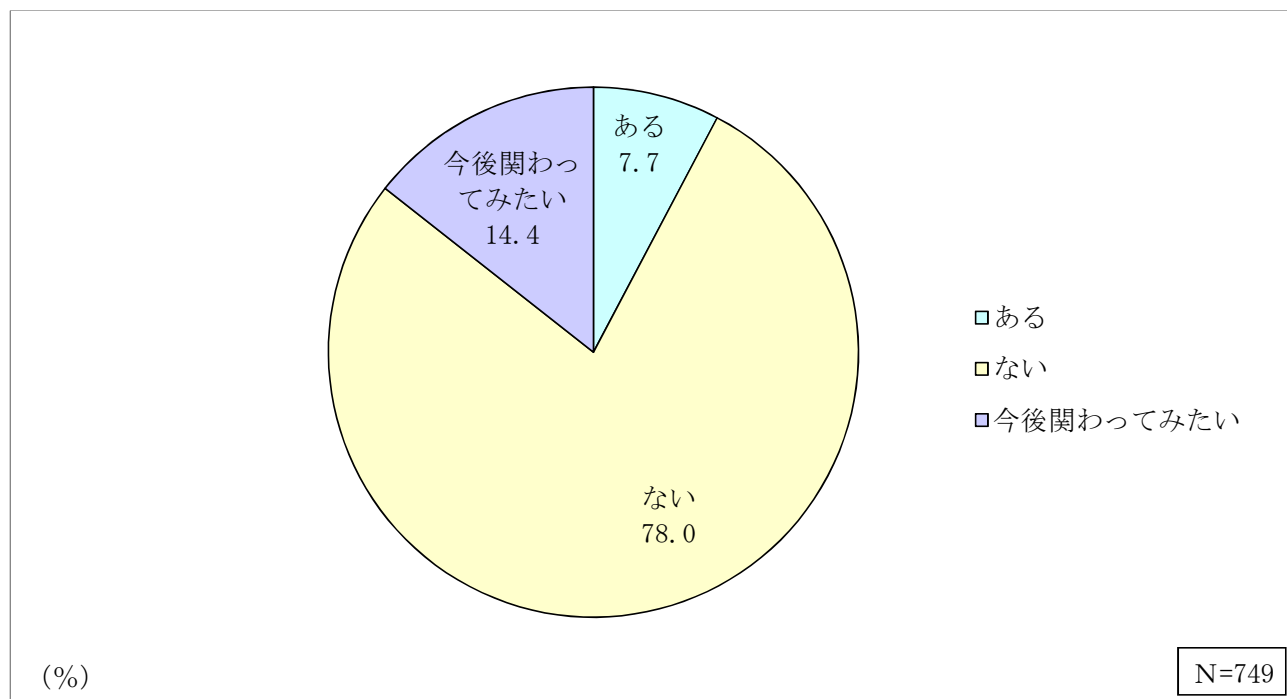
		合計	その他
全体		749 100.0	8 1.1
年代別	10代	17 100.0	0 0.0
	20代	89 100.0	1 1.1
	30代	91 100.0	0 0.0
	40代	117 100.0	2 1.7
	50代	140 100.0	2 1.4
	60代	97 100.0	1 1.0
	70代	109 100.0	2 1.8
	80代以上	87 100.0	0 0.0

【コメント】

「公園や緑地、街路樹などの適正な管理」との回答が73.7%と最も多く、適正な管理が必要だと感じている方が多いことが分かりました。

(2) 「あなたの緑の保全または緑化に対する取り組み」について

問10 緑の保全または緑化に対する取り組みについて、関わっていることはありますか。



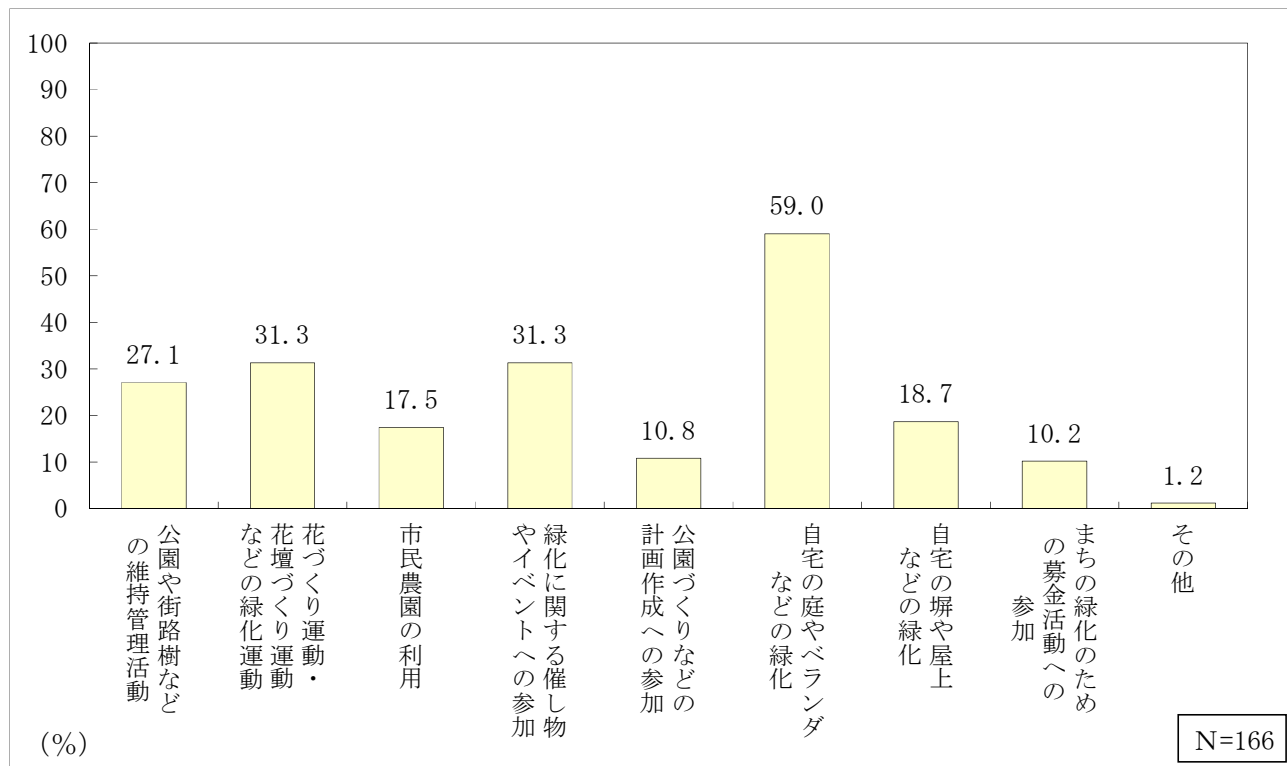
		合計	ある	ない	今後関わってみたい
全体		749 100.0	58 7.7	584 78.0	108 14.4
年代別	10代	17 100.0	2 11.8	13 76.5	2 11.8
	20代	89 100.0	4 4.5	75 84.3	9 10.1
	30代	91 100.0	3 3.3	76 83.5	12 13.2
	40代	117 100.0	5 4.3	94 80.3	17 14.5
	50代	140 100.0	6 4.3	115 82.1	20 14.3
	60代	97 100.0	12 12.4	72 74.2	14 14.4
	70代	109 100.0	17 15.6	73 67.0	19 17.4
	80代以上	87 100.0	9 10.3	64 73.6	14 16.1

【コメント】

「ない」と回答した方が78.0%と多い結果となりました。年代別では、20代から50代で「ない」と回答した方が80%以上と多く、関心が低いことが分かりました。

問10で「ある」「今後関わってみたい」と答えた方にお尋ねします。

問11 緑の保全または緑化に対する取り組みで、現在関わっていること、または今後関わってみたいことは何ですか。（複数選択可）



		合計	公園や街路樹などの維持管理活動	花づくり運動・花壇づくり運動などの緑化運動	市民農園の利用	緑化に関する催し物やイベントへの参加	公園づくりなどの計画作成への参加	自宅の庭やベランダなどの緑化	自宅の塀や屋上などの緑化	まちの緑化のための募金活動への参加
全体		166 100.0	45 27.1	52 31.3	29 17.5	52 31.3	18 10.8	98 59.0	31 18.7	17 10.2
年代別	10代	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	20代	13 100.0	2 15.4	1 7.7	1 7.7	7 53.8	2 15.4	8 61.5	3 23.1	2 15.4
	30代	15 100.0	4 26.7	5 33.3	5 33.3	5 33.3	5 33.3	6 40.0	2 13.3	1 6.7
	40代	23 100.0	5 21.7	10 43.5	5 21.7	5 21.7	1 4.3	15 65.2	6 26.1	2 8.7
	50代	26 100.0	6 23.1	8 30.8	5 19.2	11 42.3	6 23.1	17 65.4	9 34.6	4 15.4
	60代	25 100.0	8 32.0	10 40.0	5 20.0	13 52.0	2 8.0	14 56.0	3 12.0	2 8.0
	70代	36 100.0	10 27.8	11 30.6	8 22.2	6 16.7	0 0.0	23 63.9	2 5.6	0 0.0
	80代以上	23 100.0	9 39.1	5 21.7	0 0.0	5 21.7	0 0.0	14 60.9	5 21.7	5 21.7

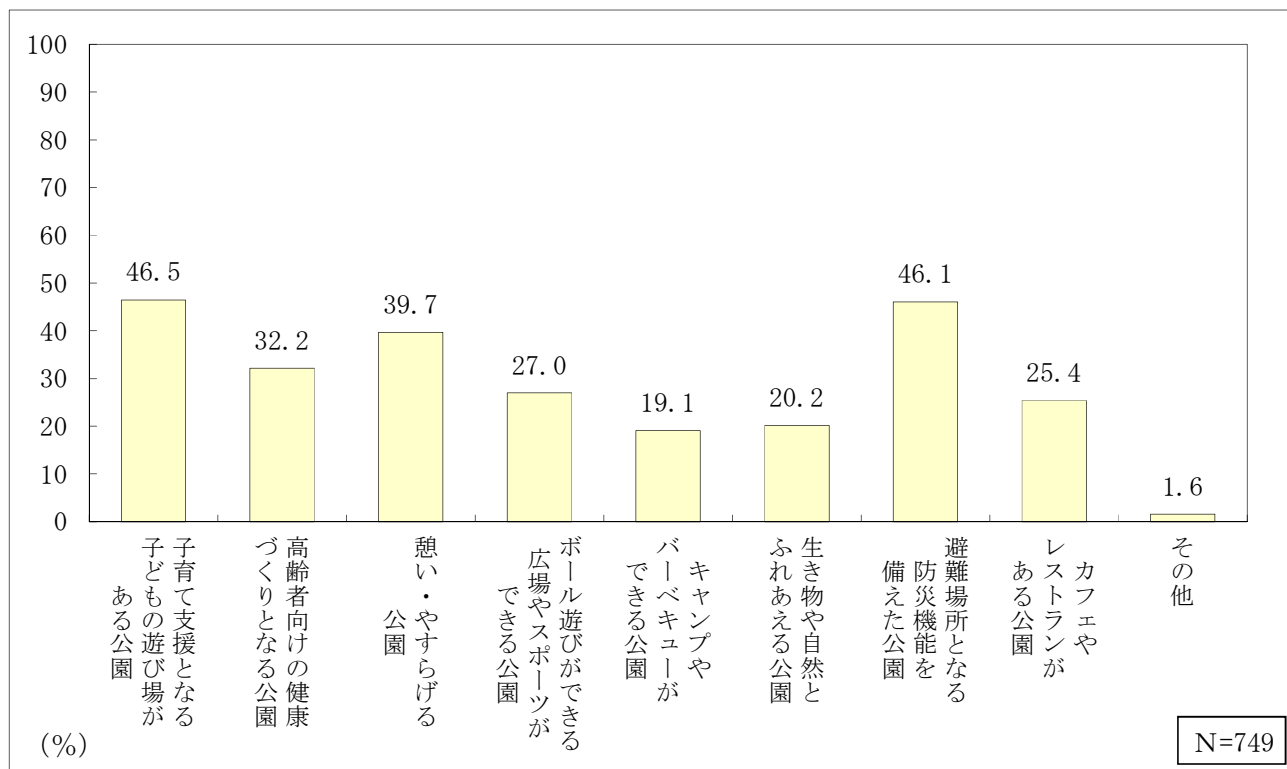
		合計	その他
全体		166 100.0	2 1.2
年代別	10代	4 100.0	0 0.0
	20代	13 100.0	1 7.7
	30代	15 100.0	0 0.0
	40代	23 100.0	1 4.3
	50代	26 100.0	0 0.0
	60代	25 100.0	0 0.0
	70代	36 100.0	0 0.0
	80代以上	23 100.0	0 0.0

【コメント】

「自宅の庭やベランダなどの緑化」との回答が59.0%と最も多く、身近な所から取り組んでいる、または取り組んでいきたいと考えている方が多いことが分かりました。

(3) 「公園施設」について

問12 あなたのお住まいの近くには、どのような公園があれば良いと思いますか。(三つまで選択)



		合計	子育て支援となる子どもの遊び場がある公園	高齢者向けの健康づくりとなる公園	憩い・やすらげる公園	ボール遊びができる広場やスポーツができる公園	キャンプやバーベキューができる公園	生き物や自然とふれあえる公園	避難場所となる防災機能を備えた公園	カフェやレストランがある公園
全体		749 100.0	348 46.5	241 32.2	297 39.7	202 27.0	143 19.1	151 20.2	345 46.1	190 25.4
年代別	10代	17 100.0	6 35.3	2 11.8	7 41.2	7 41.2	6 35.3	4 23.5	5 29.4	8 47.1
	20代	89 100.0	46 51.7	9 10.1	24 27.0	40 44.9	29 32.6	17 19.1	24 27.0	43 48.3
	30代	91 100.0	64 70.3	5 5.5	28 30.8	52 57.1	19 20.9	25 27.5	33 36.3	24 26.4
	40代	117 100.0	54 46.2	23 19.7	44 37.6	44 37.6	34 29.1	30 25.6	43 36.8	30 25.6
	50代	140 100.0	52 37.1	40 28.6	59 42.1	30 21.4	30 21.4	28 20.0	71 50.7	40 28.6
	60代	97 100.0	39 40.2	45 46.4	49 50.5	13 13.4	15 15.5	18 18.6	48 49.5	23 23.7
	70代	109 100.0	48 44.0	76 69.7	53 48.6	6 5.5	4 3.7	15 13.8	65 59.6	13 11.9
	80代以上	87 100.0	37 42.5	41 47.1	32 36.8	9 10.3	5 5.7	14 16.1	55 63.2	9 10.3

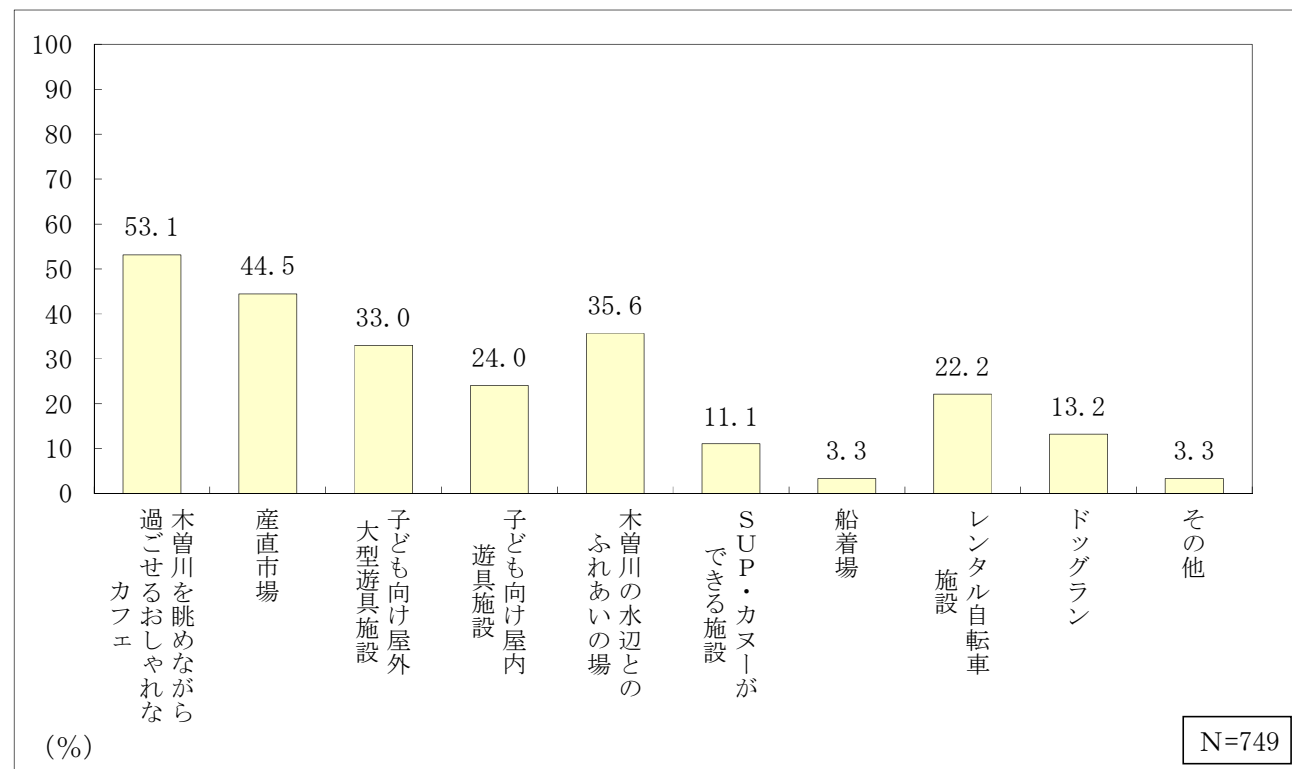
		合計	その他
全体		749 100.0	12 1.6
年代別	10代	17 100.0	0 0.0
	20代	89 100.0	2 2.2
	30代	91 100.0	2 2.2
	40代	117 100.0	2 1.7
	50代	140 100.0	6 4.3
	60代	97 100.0	0 0.0
	70代	109 100.0	0 0.0
	80代以上	87 100.0	0 0.0

【コメント】

「子育て支援となる子どもの遊び場がある公園」、「避難場所となる防災機能を備えた公園」との回答が、それぞれ46.5%、46.1%と多く、子育てや防災を意識した公園整備について検討が必要であることが分かりました。

(4) 「富田山公園の再整備」について

問13 富田山公園では民間活力を活用した再整備を検討していますが、富田山公園にどのような施設があると良いと思いますか。(三つまで選択)



		合計	木曽川を眺めながら過ごせるおしゃれなカフェ	産直市場	子ども向け屋外大型遊具施設	子ども向け屋内遊具施設	木曽川の水辺とのふれあいの場	SUP・カヌーができる施設	船着場	レンタル自転車施設
全体		749 100.0	398 53.1	333 44.5	247 33.0	180 24.0	267 35.6	83 11.1	25 3.3	166 22.2
年代別	10代	17 100.0	11 64.7	4 23.5	5 29.4	4 23.5	2 11.8	4 23.5	1 5.9	3 17.6
	20代	89 100.0	55 61.8	21 23.6	40 44.9	30 33.7	17 19.1	28 31.5	4 4.5	17 19.1
	30代	91 100.0	43 47.3	28 30.8	50 54.9	49 53.8	26 28.6	13 14.3	1 1.1	12 13.2
	40代	117 100.0	62 53.0	52 44.4	48 41.0	35 29.9	29 24.8	12 10.3	5 4.3	26 22.2
	50代	140 100.0	78 55.7	75 53.6	35 25.0	24 17.1	49 35.0	17 12.1	7 5.0	33 23.6
	60代	97 100.0	58 59.8	48 49.5	27 27.8	20 20.6	48 49.5	5 5.2	3 3.1	21 21.6
	70代	109 100.0	59 54.1	50 45.9	13 11.9	8 7.3	57 52.3	4 3.7	4 3.7	36 33.0
	80代以上	87 100.0	32 36.8	55 63.2	27 31.0	9 10.3	37 42.5	0 0.0	0 0.0	18 20.7

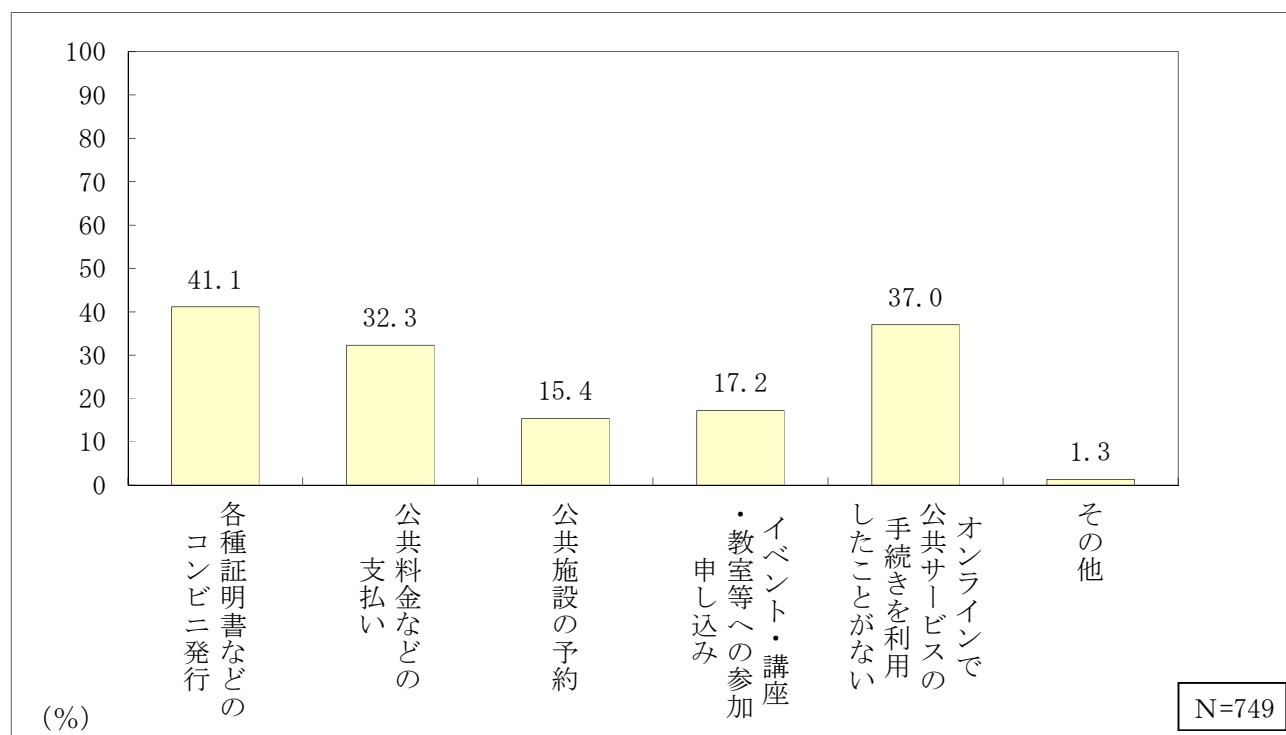
		合計	ドッグラン	その他
全体		749 100.0	99 13.2	25 3.3
年代別	10代	17 100.0	4 23.5	1 5.9
	20代	89 100.0	19 21.3	1 1.1
	30代	91 100.0	11 12.1	5 5.5
	40代	117 100.0	18 15.4	6 5.1
	50代	140 100.0	29 20.7	6 4.3
	60代	97 100.0	8 8.2	4 4.1
	70代	109 100.0	10 9.2	2 1.8
	80代以上	87 100.0	0 0.0	0 0.0

【コメント】

「木曽川を眺めながら過ごせるおしゃれなカフェ」との回答が53.1%と最も多く、木曽川を活かした整備が必要であることが分かりました。

「公共サービスにおけるデジタル化のニーズ」についてのアンケート

問14 オンラインで利用したことがある公共サービスの手続きは何ですか。（複数選択可）

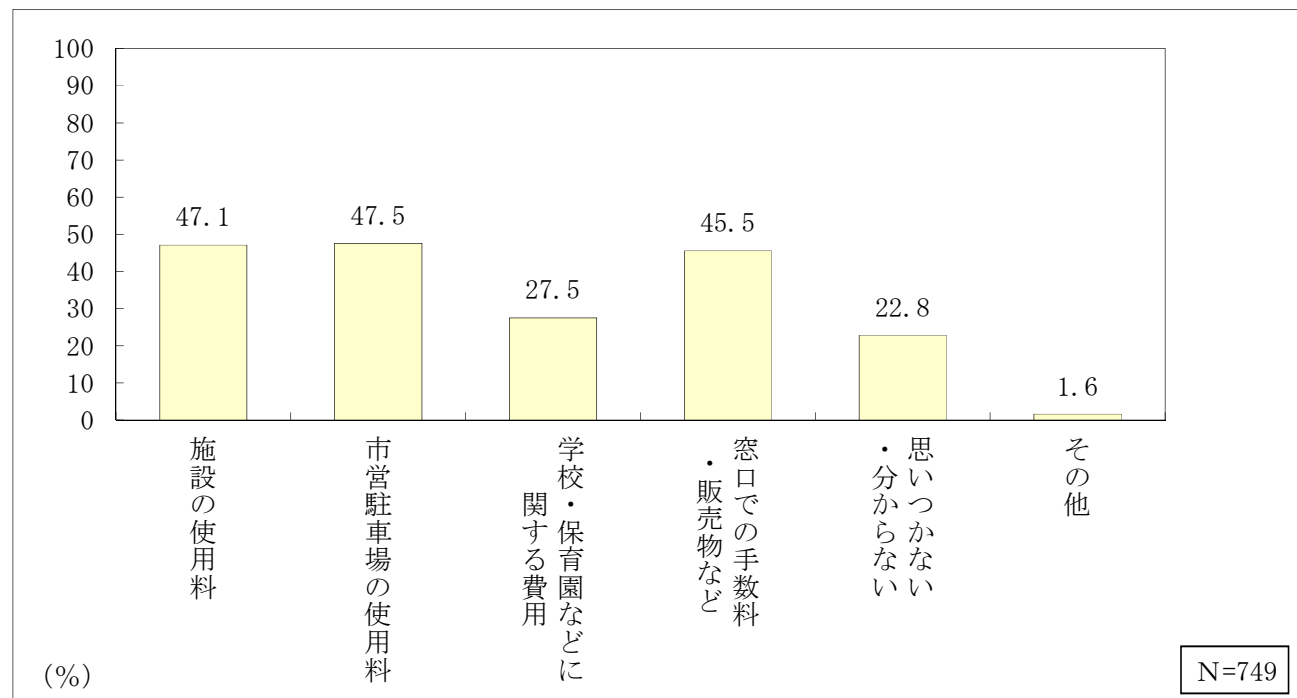


		合計	各種証明書などのコンビニ発行	公共料金などの支払い	公共施設の予約	イベント・講座・教室等への参加申し込み	オンラインで公共サービスの手続きを利用したことがない	その他
全体		749 100.0	308 41.1	242 32.3	115 15.4	129 17.2	277 37.0	10 1.3
年代別	10代	17 100.0	6 35.3	3 17.6	5 29.4	6 35.3	4 23.5	0 0.0
	20代	89 100.0	47 52.8	38 42.7	17 19.1	13 14.6	23 25.8	1 1.1
	30代	91 100.0	49 53.8	47 51.6	17 18.7	18 19.8	19 20.9	0 0.0
	40代	117 100.0	48 41.0	39 33.3	20 17.1	18 15.4	46 39.3	0 0.0
	50代	140 100.0	64 45.7	50 35.7	26 18.6	38 27.1	37 26.4	6 4.3
	60代	97 100.0	37 38.1	32 33.0	11 11.3	16 16.5	33 34.0	1 1.0
	70代	109 100.0	31 28.4	13 11.9	10 9.2	15 13.8	55 50.5	2 1.8
	80代以上	87 100.0	23 26.4	18 20.7	9 10.3	5 5.7	60 69.0	0 0.0

【コメント】

「各種証明書などのコンビニ発行」との回答が41.1%と最も多い結果となりました。また「オンラインで公共サービスの手続きを利用したことがない」との回答が37.0%と2番目に多く、年代別では、40代以上の回答割合が高いことが分かりました。

問15 公共サービスについて、キャッシュレスサービスを活用して便利になると思うものは何ですか。
(三つまで選択)

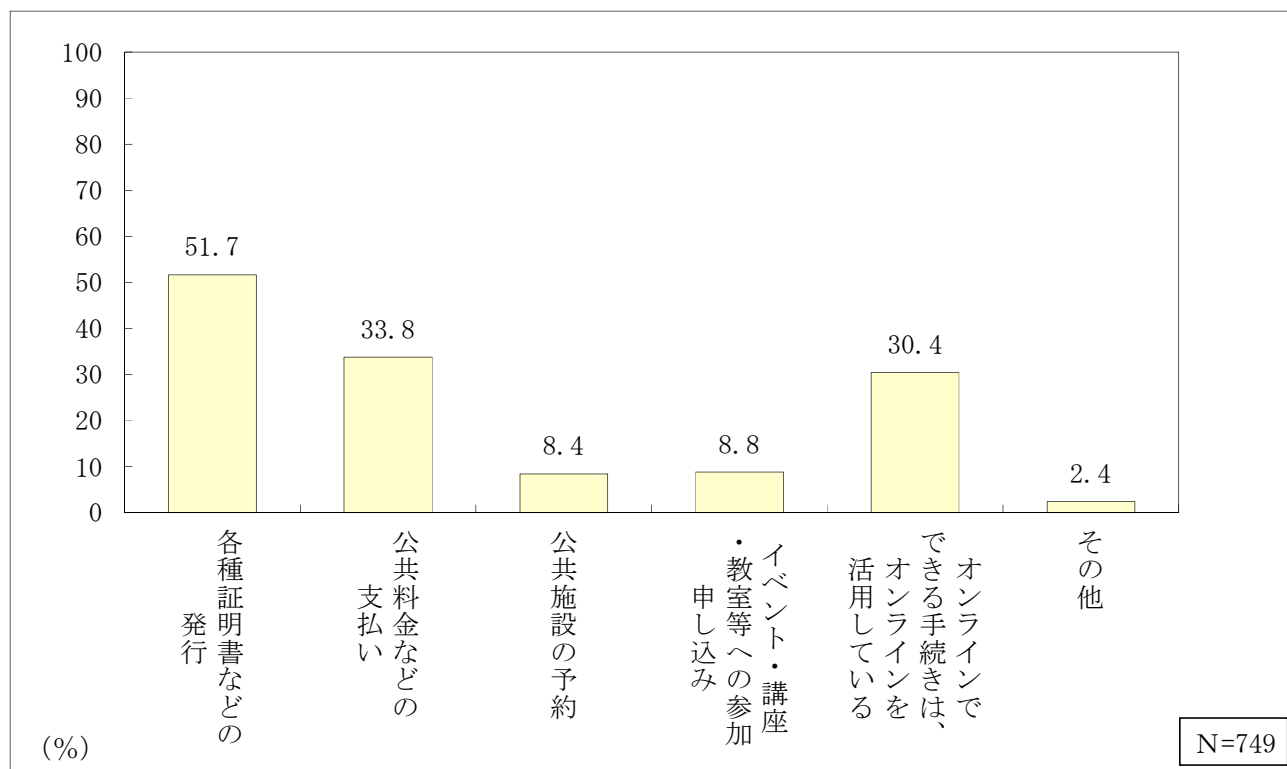


		合計	施設の使 用料	市営駐車 場の使 用料	学校・保 育園など に関する 費用	窓口での 手数料・ 販売物な ど	思いつか ない・分 からない	その他
全体		749 100.0	353 47.1	356 47.5	206 27.5	341 45.5	171 22.8	12 1.6
年代別	10代	17 100.0	8 47.1	9 52.9	4 23.5	7 41.2	4 23.5	0 0.0
	20代	89 100.0	47 52.8	48 53.9	34 38.2	46 51.7	9 10.1	0 0.0
	30代	91 100.0	49 53.8	50 54.9	52 57.1	44 48.4	8 8.8	2 2.2
	40代	117 100.0	55 47.0	60 51.3	49 41.9	53 45.3	19 16.2	1 0.9
	50代	140 100.0	63 45.0	82 58.6	25 17.9	72 51.4	25 17.9	4 2.9
	60代	97 100.0	46 47.4	41 42.3	18 18.6	44 45.4	25 25.8	1 1.0
	70代	109 100.0	42 38.5	46 42.2	8 7.3	52 47.7	31 28.4	4 3.7
	80代以上	87 100.0	41 47.1	18 20.7	14 16.1	23 26.4	50 57.5	0 0.0

【コメント】

「市営駐車場の使用料」、「施設の使用料」との回答がそれぞれ47.5%、47.1%と多く、年代別では、30代は「学校・保育園などに関する費用」との回答が57.1%と最も多い結果となりました。

問16 オンラインでの手続きが可能な公共サービスのうち、窓口や郵送での手続きを利用しているものは何ですか。（複数選択可）



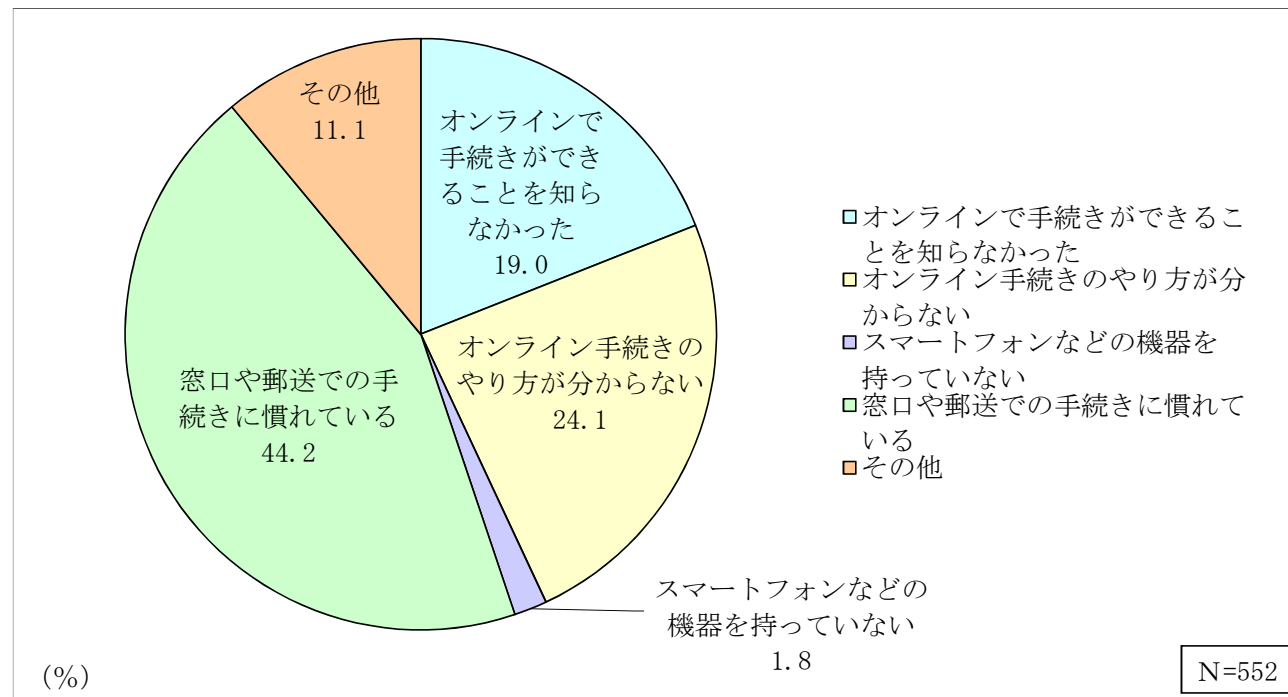
		合計	各種証明書などの発行	公共料金などの支払い	公共施設の予約	イベント・講座・教室等への参加申し込み	オンラインでできる手続きは、オンラインを活用している	その他
全体		749 100.0	387 51.7	253 33.8	63 8.4	66 8.8	228 30.4	18 2.4
年代別	10代	17 100.0	4 23.5	2 11.8	2 11.8	1 5.9	9 52.9	0 0.0
	20代	89 100.0	38 42.7	28 31.5	9 10.1	8 9.0	40 44.9	0 0.0
	30代	91 100.0	39 42.9	20 22.0	8 8.8	11 12.1	39 42.9	5 5.5
	40代	117 100.0	60 51.3	41 35.0	13 11.1	9 7.7	37 31.6	2 1.7
	50代	140 100.0	66 47.1	40 28.6	7 5.0	10 7.1	55 39.3	5 3.6
	60代	97 100.0	54 55.7	29 29.9	7 7.2	11 11.3	26 26.8	2 2.1
	70代	109 100.0	69 63.3	42 38.5	8 7.3	11 10.1	21 19.3	4 3.7
	80代以上	87 100.0	55 63.2	50 57.5	9 10.3	5 5.7	0 0.0	0 0.0

【コメント】

「各種証明書などの発行」との回答が51.7%と最も多い結果となりました。全ての年代で1、2番目に多い回答となっているため、年代を問わず証明書の発行をオンラインで手続きしていない方が多いことが分かりました。

問16で「各種証明書などの発行」「公共料金などの支払い」「公共施設の予約」「イベント・講座・教室等への参加申し込み」「その他」と答えた方にお尋ねします。

問17 オンライン手続きを利用していない理由を教えてください。

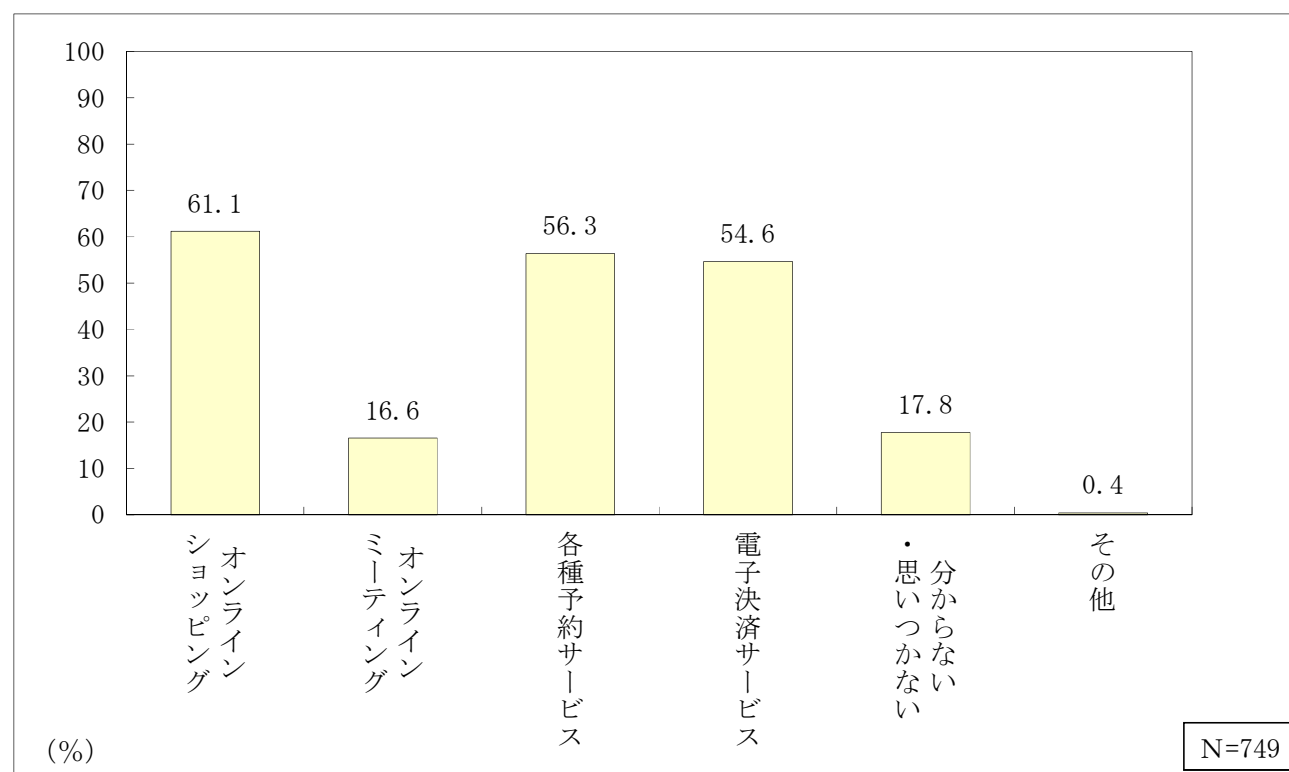


		合計	オンラインで手続きができることを知らなかった	オンライン手続きのやり方が分からない	スマートフォンなどの機器を持っていない	窓口や郵送での手続きに慣れている	その他
全体		552 100.0	105 19.0	133 24.1	10 1.8	244 44.2	61 11.1
年代別	10代	8 100.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5
	20代	53 100.0	19 35.8	11 20.8	0 0.0	14 26.4	9 17.0
	30代	58 100.0	18 31.0	12 20.7	1 1.7	13 22.4	14 24.1
	40代	84 100.0	20 23.8	16 19.0	0 0.0	41 48.8	7 8.3
	50代	97 100.0	19 19.6	17 17.5	0 0.0	44 45.4	17 17.5
	60代	74 100.0	13 17.6	13 17.6	0 0.0	40 54.1	9 12.2
	70代	90 100.0	4 4.4	29 32.2	0 0.0	53 58.9	4 4.4
	80代以上	87 100.0	9 10.3	32 36.8	9 10.3	37 42.5	0 0.0

【コメント】

「窓口や郵送での手続きに慣れている」と回答した方が44.2%と最も多く、年代別では、40代以上の回答割合が高いことが分かりました。また「オンライン手続きのやり方が分からない」、「オンライン手続きができることを知らなかった」と回答した方が、それぞれ24.1%、19.0%と2番目、3番目に多い結果となりました。

問18 公共サービス以外で、スマートフォンなどの機器を活用したオンラインサービスで便利だと思うものは何ですか。（複数選択可）

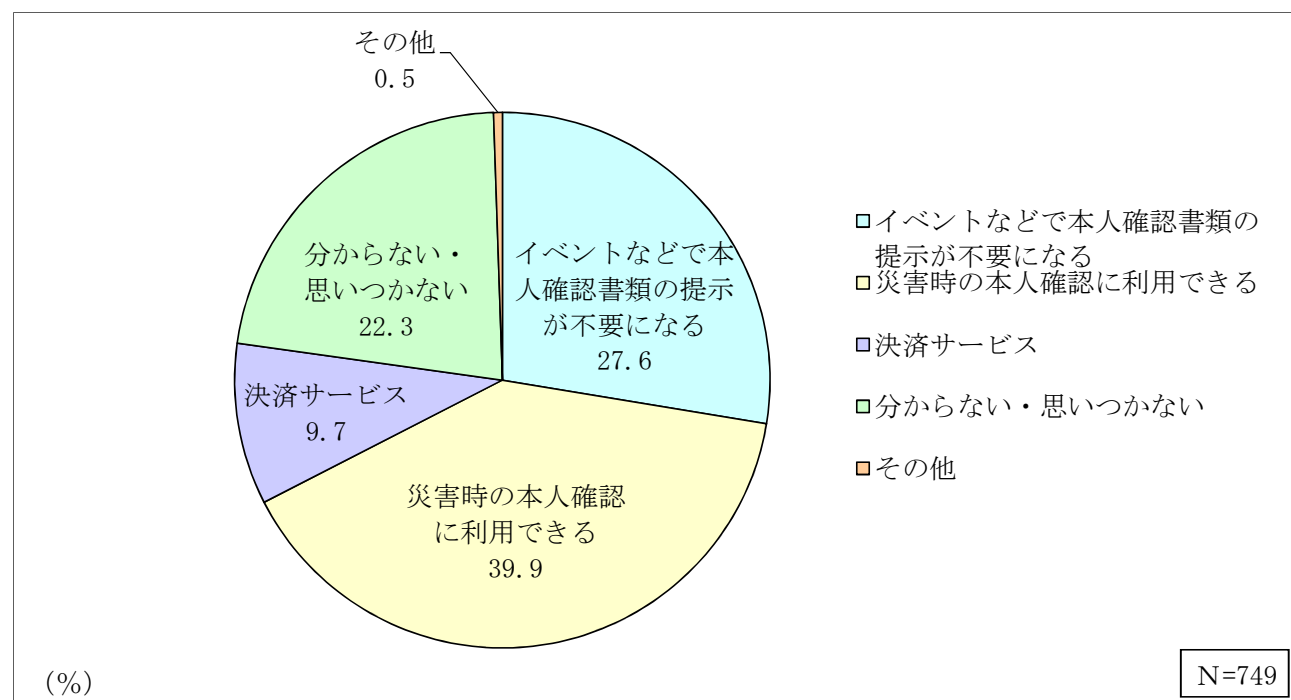


		合計	オンラインショッピング	オンラインミーティング	各種予約サービス	電子決済サービス	分からない・思いつかない	その他
全体		749 100.0	458 61.1	124 16.6	422 56.3	409 54.6	133 17.8	3 0.4
年代別	10代	17 100.0	12 70.6	4 23.5	8 47.1	12 70.6	0 0.0	0 0.0
	20代	89 100.0	73 82.0	21 23.6	61 68.5	66 74.2	2 2.2	0 0.0
	30代	91 100.0	74 81.3	25 27.5	64 70.3	64 70.3	2 2.2	0 0.0
	40代	117 100.0	89 76.1	27 23.1	74 63.2	83 70.9	5 4.3	1 0.9
	50代	140 100.0	96 68.6	28 20.0	92 65.7	96 68.6	14 10.0	1 0.7
	60代	97 100.0	55 56.7	13 13.4	54 55.7	40 41.2	21 21.6	1 1.0
	70代	109 100.0	44 40.4	6 5.5	50 45.9	31 28.4	34 31.2	0 0.0
	80代以上	87 100.0	14 16.1	0 0.0	18 20.7	14 16.1	55 63.2	0 0.0

【コメント】

「オンラインショッピング」、「各種予約サービス」、「電子決済サービス」などが便利とされていることが分かりました。年代別では、80代以上は「分からない・思いつかない」との回答が63.2%と最も多い結果となりました。

問19 公共サービスについて、「顔認証」を活用して便利になると思うものは何ですか。

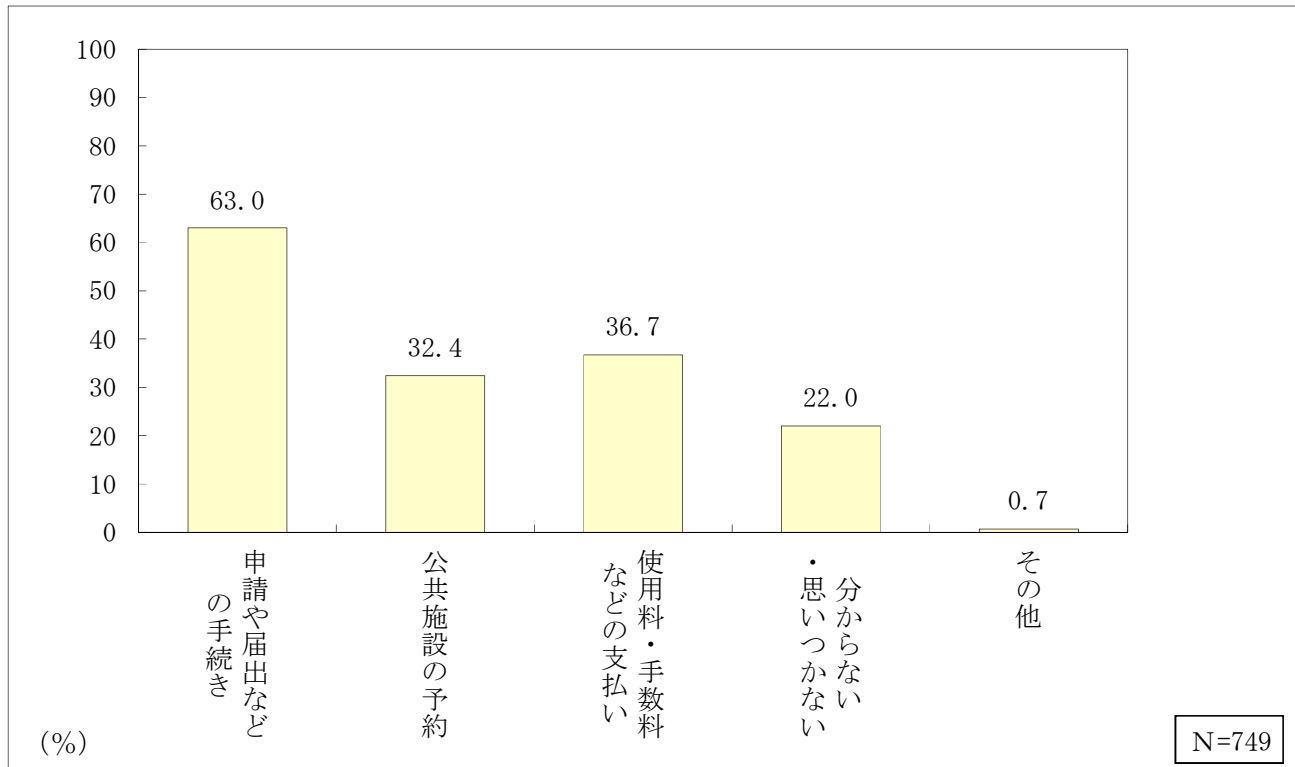


		合計	イベント などで本人 確認書類 の提示が 不要になる	災害時の 本人確認 に利用で きる	決済サー ビス	分からな い・思い つかない	その他
全体		749 100.0	207 27.6	299 39.9	73 9.7	167 22.3	4 0.5
年代別	10代	17 100.0	8 47.1	4 23.5	2 11.8	4 23.5	0 0.0
	20代	89 100.0	37 41.6	26 29.2	11 12.4	14 15.7	0 0.0
	30代	91 100.0	26 28.6	39 42.9	13 14.3	12 13.2	0 0.0
	40代	117 100.0	35 29.9	47 40.2	7 6.0	27 23.1	2 1.7
	50代	140 100.0	36 25.7	53 37.9	19 13.6	31 22.1	1 0.7
	60代	97 100.0	26 26.8	46 47.4	5 5.2	19 19.6	1 1.0
	70代	109 100.0	21 19.3	46 42.2	10 9.2	32 29.4	0 0.0
	80代以上	87 100.0	18 20.7	37 42.5	5 5.7	27 31.0	0 0.0

【コメント】

「災害時の本人確認に利用できる」と回答した方が39.9%と最も多く、全ての年代で1、2番目に多い結果となりました。

問20 オンラインで利用できない公共サービスについて、オンラインで便利になると思うものは何ですか。（複数選択可）



		合計	申請や届出などの手続き	公共施設の予約	使用料・手数料などの支払い	分からない・思いつかない	その他
全体		749 100.0	472 63.0	243 32.4	275 36.7	165 22.0	5 0.7
年代別	10代	17 100.0	10 58.8	8 47.1	4 23.5	2 11.8	0 0.0
	20代	89 100.0	72 80.9	32 36.0	44 49.4	6 6.7	0 0.0
	30代	91 100.0	68 74.7	39 42.9	42 46.2	9 9.9	0 0.0
	40代	117 100.0	83 70.9	39 33.3	43 36.8	18 15.4	1 0.9
	50代	140 100.0	90 64.3	44 31.4	48 34.3	26 18.6	2 1.4
	60代	97 100.0	55 56.7	32 33.0	28 28.9	25 25.8	2 2.1
	70代	109 100.0	52 47.7	21 19.3	32 29.4	42 38.5	0 0.0
	80代以上	87 100.0	41 47.1	27 31.0	32 36.8	37 42.5	0 0.0

【コメント】

「申請や届出などの手続き」との回答が63.0%と最も多い結果となり、全ての年代で最も多い回答となっているため、年代ごとの差がないことが分かりました。

Ⅲ 回答者属性

問 2 1 性別を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	男性	361	48.2
2	女性	371	49.5
3	その他	13	1.7
4	無回答	4	0.5
	全体	749	100.0

問 2 2 年齢を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	10代	37	4.9
2	20代	112	15.0
3	30代	118	15.8
4	40代	150	20.0
5	50代	153	20.4
6	60代	100	13.4
7	70代	57	7.6
8	80代以上	19	2.5
9	無回答	3	0.4
	全体	749	100.0

問 2 3 ご職業を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	会社員（公務員含む）	387	51.7
2	自営業	42	5.6
3	専業主婦・主夫	78	10.4
4	学生	50	6.7
5	アルバイト（パート含む）	114	15.2
6	無職	70	9.3
7	その他	6	0.8
8	無回答	2	0.3
	全体	749	100.0

問 2 4 お住まいの地区（連区）を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	宮西	28	3.7
2	貴船	17	2.3
3	神山	40	5.3
4	大志	11	1.5
5	向山	26	3.5
6	富士	16	2.1
7	葉栗	37	4.9
8	西成	62	8.3
9	丹陽町	41	5.5
10	浅井町	37	4.9
11	北方町	21	2.8
12	大和町	79	10.5
13	今伊勢町	58	7.7
14	奥町	32	4.3
15	萩原町	28	3.7
16	千秋町	41	5.5
17	起	3	0.4
18	小信中島	15	2.0
19	三条	22	2.9
20	大徳	13	1.7
21	朝日	19	2.5
22	開明	22	2.9
23	木曽川町	60	8.0
24	無回答	21	2.8
	全体	749	100.0

「避難に対する意識」についてのアンケート

調査のねらい・・・

一宮市立地適正化計画における防災指針の策定のため、市民の皆さまの避難に対する意識を把握し、計画に反映するための基礎資料とするものです。

市民の皆さまの声を市政運営の参考とするため、市政アンケートを行っています。この趣旨をご理解いただき、下記のフォームから回答をお願いします。

※このアンケートは、2024年4月1日現在の住民基本台帳を基に、市内在住の満18歳以上の方から、無作為に選んだ3,300人の方に回答いただくものです。また、回答結果は統計的な数値処理を行う以外には使用しません。

《 回答期限 》

6月30日（日）

Q1. あなたが住んでいる場所で、どのような災害の危険性が想定されているか知っていますか。(複数選択可) 必須

- ☐ 地震による建物倒壊と液状化の危険性
- ☐ 洪水（河川の氾濫）による浸水の危険性
- ☐ 内水氾濫※による浸水の危険性
- ☐ 高潮による浸水の危険性
- ☐ 災害の危険性はない
- ☐ どんな危険性があるか知らない

※内水氾濫

短期間で大雨などによって下水道や道路側溝などが流れなくなったり、川の水位が高くなって雨水が流れなくなったりすることで発生する氾濫

Q2. あなたが住んでいる場所で、災害の危険性が想定されていることを何で知りましたか。（三つまで選択） 必須

- ☐ 市・県の公式ウェブサイト、市・県の広報紙
- ☐ メールやSNSなどの情報発信ツール
- ☐ 展示会、シンポジウム、セミナー、講演会
- ☐ テレビ、ラジオ、新聞、書籍
- ☐ ハザードマップ
- ☐ 自主防災組織、消防団
- ☐ 学校での教育
- ☐ 防災訓練、避難訓練
- ☐ 覚えていない
- ☐ その他

Q3. あなたやご家族が自宅以外の場所へ避難する場合、どこに避難しますか。 必須

- ☐ 市内の避難場所
- ☐ 市内の親戚・友人などのところ
- ☐ 市外の避難場所
- ☐ 市外の親戚・友人などのところ

- ☐ 特に考えていない
- ☐ その他

Q4. あなたやご家族は、自宅以外の場所へ避難しなければならない事態に備えてどのような対策をとっていますか。（複数選択可） 必須

- ☐ 避難場所の位置を確認している
- ☐ 実際に避難場所まで行き、避難経路も確認している
- ☐ 家族との連絡方法を決めている
- ☐ 家族が落ち合う場所を決めている
- ☐ 特に何もしていない
- ☐ その他

Q5. あなたやご家族が自宅以外の場所へ避難しなければならない場合、避難の手段は何ですか。 必須

- ☐ 徒歩
- ☐ 自転車
- ☐ 自動車、バイク
- ☐ その他

Q6. 非常食・飲料水の備蓄について、おおよそ何日分を確保していますか。 必須

- ☐ 1日分以下
- ☐ 2日分
- ☐ 3日分
- ☐ 4～6日分
- ☐ 7日分以上
- ☐ 備蓄していない

Q7. 避難に関する啓発活動を行う際に、どのような方法が効果的だと思いますか。

いますか。（三つまで選択） 必須

- ☐ 市公式ウェブサイトの充実
- ☐ メールやSNSなどの情報発信ツール
- ☐ 展示会、シンポジウム、セミナー、講演会
- ☐ テレビ、ラジオ、新聞、雑誌
- ☐ ハザードマップなどのパンフレットの配布
- ☐ 学校での教育
- ☐ 防災訓練・避難訓練
- ☐ その他

「市の緑化」についてのアンケート

調査のねらい・・・

2020年に改定した「緑の基本計画」の中間評価を行うための基礎資料とし、新しい公園整備にも役立てます。

「市の緑化に関する施策」についてお尋ねします。

Q8. 市の緑化を推進するために、今後どのような整備を進めていくと良いと思いますか。（三つまで選択） 必須

- ☐ 身近に利用できる公園の整備
- ☐ 防災機能を備えた公園の整備

- ☐ 木曽川を軸とした水辺環境の整備
- ☐ 手軽にスポーツを楽しめる施設の整備
- ☐ 道路や緑道などの並木道の整備
- ☐ 駅周辺などのまちなか空間の緑化
- ☐ 学校などの公共施設内の緑化
- ☐ 安全かつ快適にウォーキングが楽しめる遊歩道の整備
- ☐ その他

Q9. 市の緑の保全または緑化について、今後どのような取り組みを進めていくと良いと思いますか。（三つまで選択） 必須

- ☐ まとまりのある農地の保全
- ☐ 公園や緑地、街路樹などの適正な管理
- ☐ 自然とのふれあいや環境学習の推進
- ☐ 民有地緑化のための支援
- ☐ 緑化に関するイベントの開催・情報発信の充実
- ☐ 市民・行政・民間事業者との協働による緑の空間の形成
- ☐ 空地などを活用した市民の庭（オープンスペース）の創出・活用
- ☐ 緑の重要性や緑の保全・活用に関する取り組みをまとめたガイドブックの発行
- ☐ その他

「あなたの緑の保全または緑化に対する取り組み」についてお尋ねします。

Q10. 緑の保全または緑化に対する取り組みについて、関わっていることはありますか。 必須

☐ ある ☐ ない ☐ 今後関わってみたい

Q11. 緑の保全または緑化に対する取り組みで、現在関わっていること、または今後関わってみたいことは何ですか。（複数選択可） 必須

- ☐ 公園や街路樹などの維持管理活動
- ☐ 花づくり運動・花壇づくり運動などの緑化運動
- ☐ 市民農園の利用
- ☐ 緑化に関する催し物やイベントへの参加
- ☐ 公園づくりなどの計画作成への参加
- ☐ 自宅の庭やベランダなどの緑化
- ☐ 自宅の塀や屋上などの緑化
- ☐ まちの緑化のための募金活動への参加
- ☐ その他

「公園施設」についてお尋ねします。

Q12. あなたのお住まいの近くには、どのような公園があれば良いと思いますか。（三つまで選択） 必須

- ☐ 子育て支援となる子どもの遊び場がある公園
- ☐ 高齢者向けの健康づくりとなる公園
- ☐ 憩い・やすらげる公園
- ☐ ボール遊びができる広場やスポーツができる公園
- ☐ キャンプやバーベキューができる公園
- ☐ 生き物や自然とふれあえる公園
- ☐ 避難場所となる防災機能を備えた公園
- ☐ カフェやレストランがある公園
- ☐ その他

「富田山公園の再整備」についてお尋ねします。

富田山公園



Q13. 富田山公園では民間活力を活用した再整備を検討していますが、富田山公園にどのような施設があると良いと思いますか。（三つまで選択） 必須

- ☐ 木曽川を眺めながら過ごせるおしゃれなカフェ
- ☐ 産直市場
- ☐ 子ども向け屋外大型遊具施設
- ☐ 子ども向け屋内遊具施設
- ☐ 木曽川の水辺とのふれあいの場
- ☐ SUP・カヌーができる施設
- ☐ 船着場
- ☐ レンタル自転車施設
- ☐ ドッグラン
- ☐ その他

「公共サービスにおけるデジタル化のニーズ」についてのアンケート

調査のねらい・・・

市民の皆さまの公共サービスにおけるデジタル化のニーズを把握することで、デジタル技術を活用した、より便利なサービスを実装するための基礎資料とするものです。

Q14. オンラインで利用したことがある公共サービスの手続きは何ですか。（複数選択可） 必須

- ☐ 各種証明書などのコンビニ発行
- ☐ 公共料金などの支払い
- ☐ 公共施設の予約
- ☐ イベント・講座・教室等への参加申し込み
- ☐ オンラインで公共サービスの手続きを利用したことがない
- ☐ その他

Q15. 公共サービスについて、キャッシュレスサービスを活用して便利になると思うものは何ですか。（三つまで選択） 必須

- ☐ 施設の使用料
- ☐ 市営駐車場の使用料
- ☐ 学校・保育園などに関する費用
- ☐ 窓口での手数料・販売物など
- ☐ 思いつかない・分からない
- ☐ その他

Q16. オンラインでの手続きが可能な公共サービスのうち、窓口や郵送での手続きを利用しているものは何ですか。（複数選択可） 必須

- ☐ 各種証明書などの発行
- ☐ 公共料金などの支払い
- ☐ 公共施設の予約

- ☐ イベント・講座・教室等への参加申し込み
- ☐ オンラインでできる手続きは、オンラインを活用している
- ☐ その他

Q17. オンライン手続きを利用していない理由を教えてください。

必須

- ☐ オンラインで手続きができることを知らなかった
- ☐ オンライン手続きのやり方が分からない
- ☐ スマートフォンなどの機器を持っていない
- ☐ 窓口や郵送での手続きに慣れている
- ☐ その他

Q18. 公共サービス以外で、スマートフォンなどの機器を活用したオンラインサービスで便利だと思うものは何ですか。（複数選択可） 必須

- ☐ オンラインショッピング
- ☐ オンラインミーティング
- ☐ 各種予約サービス
- ☐ 電子決済サービス
- ☐ 分からない・思いつかない
- ☐ その他

Q19. 公共サービスについて、「顔認証」を活用して便利になると思うものは何ですか。 必須

- ☐ イベントなどで本人確認書類の提示が不要になる
- ☐ 災害時の本人確認に利用できる
- ☐ 決済サービス
- ☐ 分からない・思いつかない
- ☐ その他

Q20. オンラインで利用できない公共サービスについて、オンラインで便利になると思うものは何ですか。（複数選択可） 必須

- ☐ 申請や届出などの手続き
- ☐ 公共施設の予約
- ☐ 使用料・手数料などの支払い
- ☐ 分からない・思いつかない
- ☐ その他

最後にあなた自身についてお尋ねします。

Q21. 性別を教えてください。

- ☐ 男性
- ☐ 女性
- ☐ その他 （「どちらでもない」、「回答しない」を含む）

Q22. 年齢を教えてください。

- ☐ 10代
- ☐ 20代
- ☐ 30代
- ☐ 40代
- ☐ 50代
- ☐ 60代
- ☐ 70代

☐ 80代以上

Q23. ご職業を教えてください。

- ☐ 会社員（公務員含む）
- ☐ 自営業
- ☐ 専業主婦・主夫
- ☐ 学生
- ☐ アルバイト（パート含む）
- ☐ 無職
- ☐ その他

Q24. お住まいの地区（連区）を教えてください。

_____ ▼

地区が分からない方はお近くの小学校名をお書きください。

〇〇小学校

0 / 10

第21回 市政アンケート 調査結果報告書

発行／2024年10月

一宮市 総合政策部 広報課

TEL 0586-28-8951 (直通)

FAX 0586-73-9128